平成２３年度　蒲郡市生命の海科学館事業報告

平成２４年３月３１日

蒲郡市生命の海科学館

Gamagori Museum of Earth, Life and the Sea

目　　次

充実発展の２３年度 …… 1
Ⅰ　展示部門 …… 2
　１　展示室
　２　シアター
　３　企画展
　４　蒲郡の科学ひろば
　５　地球ひろば
　６　資料提供
Ⅱ　ソフト部門 …… 5
　１　サイエンスショーとワークショップ
　２　地域連携活動
　３　講演会等
　４　訪問事業
　５　研修等の受け入れ
Ⅲ　科学館ネットワークの構築 …… 23
　１　個人協力者
　２　企業協力社
　３　高校・大学連携
　４　官公庁・団体連携
　５　ボランテア活動
Ⅳ　広報活動 …… 24
　１　広報活動
　２　館長からのあいさつ
　３　マスコミ搭載記事等
　　（１）　テレビ
　　（２）　雑誌等
　　（３）　新聞
Ⅴ　入館者数 …… 30
　１　入館者数の推移
　２　学校等団体の来館
Ⅵ　研究部門 …… 33
　１　研究
　２　著書・論文
　３　学会発表
　４　講演
　５　海外視察
　６　研修
Ⅶ　組織・運営 …… 36
　１　組織
　２　施設の整備
　３　歳入・歳出
Ⅷ　反省と今後の課題 …… 37
２４年度に向けて …… 38
平成２２年度　蒲郡市生命の海科学館事業報告（平成２３年４月１日発行）　訂正表 …… 裏表紙

充実発展の２３年度

平成 23 年度の科学館は、大きくは６つの事業を実施した。
第一は、前年度から始めたソフト事業を充実発展させたことである。
毎週土曜日と日曜日の午後と、夏休み中は毎日、サイエンス・ショーかワークショップを実施した。また、今年度の大きな特徴として、平日来館する学校団体が多くなったことがある。その学校団体にも、展示室、シアター見学とともに、サイエンス・ショーかワークショップを体験していただいた。
科学館のスタッフが学校等を訪問して授業等に参加する機会も多くなった。
大人のための市民講座「蒲郡一受けたい科学授業」や、一般科学講座、講演会も実施した。
このようにソフト部門は盛りだくさんの内容が実施された。
第二の事業は、企画展の開催である。今年度は「三葉虫」を特集した。
第三は、「教員のための博物館の日」の開催で、近隣の博物館等と共催して愛知県で初めて実施した。
第四は、名古屋大学と連携して多くのイベントを開催した。
第五は、本年度最大の出来事として１階の改装があった。
第六は、改装オープンの記念事業として、舒徳干名誉館長を迎えての記念講演会の開催である。
この他にも、日本生物教育学会と共催して大島でのナメクジウオ調査など様々な活動を実施した。

その結果、平成 23 年度には 46,556 人が来館し、開館時の来館者（48,163 人）にほぼ匹敵するにぎわいを取り戻した。なお、館外活動の対象者は 7,714 人になり、この数も加えると総計 54,270 人になる。
当科学館は、展示のみでなく、大人も子どもも楽しめる科学館として、観光施設と教育施設の両面を実現したといえるであろう。
この成果は、
① ターゲットを、はっきり「子どもと市民」としたこと
② その目標達成のために数々のソフト事業を打ち出したこと
③ スタッフ全員で目標に向かう体制づくりをおこなったこと
④ 科学館の活動を支援する人材ネットワークを構築したこと
⑤ 行政の理解と支援があったこと
などを総合した結果である。
今後は、市民（子どもを含む）にさらに利用してもらうために、新規のソフト事業を常に提案し続けることが肝要と考えている。
変わらぬご支援をお願いする。

平成 24 年 3 月 31 日

館長　　川　上　昭　吾

Ⅰ　展　示　部　門

１　１階の改装

下記の通り、１階のエントランス、情報ロビー、情報工房、情報プラザの改装を行った

（１）概要

工期：平成２４年２月６日～３月１５日

設計施工：株式会社丹青社

概要：１階のエントランス、情報ロビー、情報工房、情報プラザを改装し、子どもが科学を楽しく体験できるコーナーを設けた。

（２）施設リニューアルのコンセプト

＜体験性を高め低年齢層に対応する＞

・未就学児、小学校低学年向けに科学あそびのコーナーを新設する。

・１階全体を小学生でも理解できるよう、内容をしぼりこみ、体験性を持たせることで楽しみながら学んでもらい、科学への興味やロマンを感じていただく。

＜現存資料を活かしコストパフォーマンスを向上させる＞

・現在ある資料や什器を活かし、何かをプラスして展示効果を上げる「＋デザイン」によって、コストパフォーマンの向上をはかる。このため、維持管理に多額の出費があり、西日が当たると見えにくくなった大型スクリーンを廃止した。

・化石などの資料からその生物の生態や生きていた時代を可視化する手法の導入。3 階展示への導入となるようにした。

＜３階展示への導入となる＞

・「地球」「海」「生命」をビジュアルに見せ、３階展示の予告編となる。

・生命の移り変わりと化石の関係、生物多様性と進化の関係についての概要に触れ、３階での地球史展示を楽しむ手助けとなる。

（３）展示の流れとねらい

海の豊かさを感じ、地球史の長さに驚き、過去を読みとく面白さに気付く空間。１階でのウォーミングアップを経ることで、３階展示へ興味がつながり、伝わりやすくなる。

＜エントランス　～ワクワクのはじまり＞

入口からあえて奥の展示を隠し、来館者の期待感を高めるよう工夫した。また、受付をエントランスの入口直近に再配置し、来館者の流れを作った。

＜情報ロビー　導入展示～海の豊かさ・時の悠久さ＞

空間全体で本館のテーマである、海、地球、生命を感じられる場として再生した。館が誇る３つのシンボルを通じて、地球と生命の長い歴史の一端を垣間見ることができるよう、タペストリーや解説パネルを新たに作成し配置した。

＜イクチオひろば（「情報工房」から改名）　体験学習ゾーン～遊びから科学へ＞

科学が学びになる前の世代に、化石発掘体験を中心に、遊びながら科学に親しむ場として再生。入口からあえて奥の展示を隠し、来館者の期待感を高めるよう工夫した。

＜プレシオひろば（「情報プラザ・ホール」から改名）　マルチ型イベントゾーン　～地球の海と身近な海の「いま」＞

海をイメージした空間に並ぶ体験アイテムで、楽しみながら学習することができる場として再生。目の前に広がる蒲郡の海が、地球の海・古代の海とつながっていることを感じる場とし、様々な展示を作成、設置した。

（４）新規展示

新しい展示の一覧は下記のとおり。

＜よみがえる古代生物＞

＜海の生物多様性＞

＜地球は水の星＞
＜海に眠る地球記憶＞
＜生命の樹　～進化の系統樹～＞
＜地層ぐらぐら積木＞
＜ミニ海シアター＞
＜生物のうつりかわりと化石＞
＜骨の中の海＞

２　ミュージアム・シアター

ミュージアム・シアターでは、「ゲーム：生命の海への旅立ち」「マルチメディア地球儀：さわれる地球」及び、「３Ｄ：プログラム」の３つのプログラムを交互に上映している。

「ゲーム：生命の海への旅立ち」は開館当初から上映を継続している館自作のインタラクティブコンテンツである。また、「さわれる地球」の上映においては、館自作の４つのプログラム「よみがえれ！アノマロカリス」、「変化する地球の大気」、「地球の中をのぞいてみよう」、「星くずから生まれた海」をランダムに上映している。３Ｄ　プログラムについては、平成 22 年度から引き続き平成 23 年 5 月までの土休日に「アルビン号の深海探検　３Ｄ」の上映を行い、６月からは、「深海の怪物たち　３Ｄ」にプログラムを更新して上映を継続した。

３　2011 年夏の企画展

財団法人 進化生物学研究所の協力を得て、下記の企画展を開催した。

タイトル：2011 年夏の特別展「三葉虫がやってきた！」
期間：2011 年７月２３日（土）～９月２５日（日）
会場：中二階
協力：財団法人 進化生物学研究所
概要：１２０点を超える三葉虫化石を展示し、カンブリア紀以降古生代全般にわたる三葉虫の生態と進化の歴史を紹介する。
主な展示コーナー：
＜三葉虫の時代＞　＜最大・最小＞　＜三葉虫のからだのしくみ＞　＜三葉虫の眼のしくみ　びっくり！カルサイトのレンズ＞　＜三葉虫の成長と進化＞　＜体験！地球の歴史ものさし＞　＜三葉虫クイズラリー＞

４　蒲郡の科学ひろば

３階の無料スペースである情報ラウンジの「蒲郡の科学・技術」のエリアには、入り口から順に、「展示室を概括的に説明する動画の上映（テレビの設置）」、「蒲郡市環境チャレンジの成果展示」、「蒲郡市内の企業等の事業・製品紹介」、及び「愛知工科大学研究紹介」のコーナーを設けてあった。

平成２４年３月１６日のリニューアルオープンに合わせ、３階情報ラウンジを「蒲郡の科学ひろば」と改名し、「蒲郡の理科教育」「蒲郡の最先端技術　～愛知工科大学～」「蒲郡の匠　～企業と産業～」の３コーナーから成る展示エリアに改革した。「蒲郡の理科教育」のコーナーでは、蒲郡市が注力する環境事業“環境チャレンジ”の教育部門の展示を展開し、「蒲郡の最先端技術　～愛知工科大学～」のコーナーでは、愛知工科大学工学部に全面的なご協力を頂き、高度交通システム研究所、及び宇宙システム研究所をはじめ、様々な研究施設の紹介パネルを展示した。宇宙システム研究所からは、惑星探査用ローバーの模型を出展頂いた。「蒲郡の匠　～企業と産業～」のコーナーでは、引き続き、生命の海科学館のワークショップ等教育普及活動に協力して頂いている企業に関する展示を行っている。

５　地球ひろば

リニューアルに伴い、図書コーナーを中二階のスペースに移動し、また科学館に関連したミニ展示を行うことができるコーナーを設けた。３月１６日のリニューアルオープン時より、「リニューアルオープン記念　ミニ企画展　“小惑星探査機　はやぶさ　から　はやぶさ２へ”」を開催。その概要を以下に示す。

タイトル：リニューアルオープン記念　ミニ企画展

“小惑星探査機　はやぶさ　から　はやぶさ２へ”
期間：2012 年３月１６日（土）～７月１日（日）　　※予定
会場：中二階
協力：大学共同利用機関法人　高エネルギー加速器研究機構
独立行政法人　宇宙航空研究開発機構
概要：小惑星探査機「はやぶさ」の軌跡と、はやぶさが宇宙から持ち帰った小惑星イトカワの微粒子の初期分析の成果について紹介
主な展示コーナー：小惑星探査機はやぶさの軌跡やはやぶさ２計画を紹介するパネルと、カンラン石等の鉱物、小惑星イトカワに関連する隕石の展示　等

６　資料提供

教科書、資料集、雑誌等に当館の展示物が利用された。以下に示す。

申込日	出版社	出版物	対象
2011 年 4 月 21 日	数研出版株式会社	新課程教科書『生物』（A5 版） 発行年：　平成 25 年	（写真） ・ハイコウイクチス化石 ・グリパニア化石
2011 年 5 月 15 日	出版企画・編集ドゥアンドドゥ プランニング有限会社	小学館の図鑑 NEO「岩石・鉱物・化石」	（撮影） ・ディッキンソニア化石 ・グリパニア化石 ・オットイア化石 ・ピカイア化石 ・アノマロカリス化石 ・ハルキゲニア化石 ・イクチオサウルス全身骨格化石 ・カリドスクトール化石 ・シーラカンス類リビス化石
2011 年 5 月 17 日	第一学習社	文部科学省検定教科書　『生物』	（写真） ・ディッキンソニア化石
2011 年 6 月 6 日	読売新聞社	読売新聞主催　特別展「OCEAN!　海はモンスターでいっぱい」展示図録	（写真） ・エディアカリア化石 ・カナディア化石 ・ハルキゲニア化石 ・ヘリオメドゥサ化石 ・ウィワクシア化石 ・ハプロフレンティス化石 ・エルドニア化石 ・マオティアンシャニア化石
2011 年 10 月 20 日	株式会社　ＮＨＫエデュケーショナル	放送大学授業番組（テレビ）「初歩からの生物学（’08）＜全１５回シリーズ＞第三回：生物の誕生と歴史」（画像使用延長）	（写真） ・ミロクンミンギア化石
2011 年 11 月 15 日	第一学習社	教科書関連ファイル集ＤＶＤ-ＲＯＭ	（写真） ・アカスタ片麻岩写真 ・ディッキンソニア化石写真 ・ハイコウイクチス化石写真 ・アノマロカリス化石写真 ・イクチオサウルス化石写真
2011 年 11 月 15 日	明治図書出版株式会社	「よくわかる理科の学習　２年」副教材（Ｈ２４年度版から４年間継続使用の予定）	（写真） ・ミロクンミンギアの化石写真

Ⅱ　ソ　フ　ト　部　門

1　サイエンスショーとワークショップ

平成２３年度に実施したサイエンスショーとワークショップは以下のようである。

(1) 4 月

1) 4 月 2 日（土曜日）
かがく工作室「いろいろ糸でんわであそぼう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名(当日受付分)　参加費：無料

2) 4 月 3 日（日曜日）
ワークショップ「とびだすジャンプアニマル　～牛乳パックで遊べるおもちゃ～」　講師：NPO 法人　北斗寮
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

3) 4 月 9 日（土曜日）
ワークショップ「空気コマ」　講師：水野弘淳さん(蒲郡市職員)
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

4) 4 月 10 日（日曜日）
理科実験室「じしゃくをつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名(当日受付分)　参加費：無料

5) 4 月 16 日（土曜日）
ワークショップ「まんげきょうをつくろう」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん(元蒲郡市内保育園長)
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

6) 4 月 16 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：18 時から　参加費：無料

7) 4 月 17 日（日曜日）
チャリティーイベント「水中ロボット、生き物教室」　講師：林正道さん(海洋楽者)
時間：11 時から　14 時から　参加費：無料

8) 4 月 23 日（土曜日）
ワークショップ「紙コップター」　講師：NPO 法人　北斗寮
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

9) 4 月 24 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料

10) 4 月 24 日（日曜日）
ワークショップ「勾玉づくり」　講師：小田美紀さん(蒲郡市博物館)・山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上(3 年生以下は保護者同伴)　定員：30 名　参加費：100 円

11) 4 月 29 日（金曜日・祝日）
ワークショップ「化石発掘にチャレンジ！」　講師：山中学芸員
時間：11 時から　14 時から　16 時から　定員：各 20 名　参加費：100 円

12) 4 月 30 日（土曜日）
ワークショップ「ミニチュア飾り馬制作教室」　講師：人形のうまかん職人　鈴木東一郎さん(有限会社　馬勘商店)
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：700 円

(2) 5 月

1) 5 月 1 日（日曜日）
りかたまクラブ「アナログおもちゃ屋さん「花とあそぼう」」　講師：見神元義さん（大日本図書職員）
時間：11 時から　定員：30 名　参加費：無料

2) 5 月 2 日（月曜日）
展示解説「はやぶさのおみやげ」　講師：山中学芸員
時間：10 時 45 分から　14 時から　参加費：無料(展示室観覧料が必要)

3) 5 月 3 日（火曜日・祝日）
サイエンスショー「CMS！不思議！君の！頭の中　ジャンジャン溢れる好奇心？化学マジックショー♪」　講

師：ドクター・マジックとそのなかまたち(AKB2)　戸谷義明教授と学生さんたち（愛知教育大学）
時間：11 時から　14 時から　参加費：無料

4）5 月 4 日（水曜日・祝日）
サイエンスショー「マイナス 196 度の不思議な世界！！」　講師：岩山勉さん（愛知教育大学教授）と学生さんたち
時間：11 時から　14 時から　参加費：無料

5）5 月 5 日（木曜日・祝日）
ワークショップ「ふうせんスライムをつくろう」　講師：二川理科実験教室
時間：11 時から　14 時から　定員：各 20 名　参加費：無料

6）5 月 6 日（金曜日）
展示解説「アノマロカリスとなかまたち」　講師：山中学芸員
時間：10 時 45 分から　14 時から　参加費：無料(展示室観覧料が必要)

7）5 月 7 日（土曜日）
ワークショップ「つなわたり恐竜をつくろう」　講師：チーム YANAGIHARA
時間：11 時から　定員：30 名　参加費：300 円

8）5 月 7 日（土曜日）
かがく工作室「まんげきょう(万華鏡)をつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名(当日受付分)　参加費：100 円

9）5 月 8 日（日曜日）
理科実験室「かんたんモーターをつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名(当日受付分)　参加費：100 円

10）5 月 14 日（土曜日）
ワークショップ「木のえだでミニミニテーブルをつくろう」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん(元蒲郡市内保育園長)
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

11）5 月 15 日（日曜日）
一般科学講座「地球の誕生と生命の進化①　～はやぶさがめざしたもの　小惑星はタイムカプセル？～」　講師：山中学芸員
時間：9 時 15 分から　参加費：無料

12）5 月 15 日（日曜日）
ワークショップ「ふうせんホバークラフトをつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

13）5 月 16 日（月曜日）
ワークショップ「飛んでけ！ジャイロをつくろう」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

14）5 月 21 日（土曜日）
ワークショップ「シートベルトコンビンサー　こども安全免許証作り」　講師：JAF
時間：10 時から　定員：各 30 名　参加費：無料

15）5 月 21 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：18 時から　参加費：無料

16）5 月 22 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料

17）5 月 22 日（日曜日）
サイエンスショー「海水の科学実験いろいろ」　講師：石田博幸さん（中部大学教授）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

18）5 月 23 日（月曜日）
ワークショップ「紙パックとんぼをつくろう」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

19）5 月 28 日（土曜日）
ワークショップ「パンを作って食べよう！～身近な発酵に触れてみよう～」　講師：(株）東洋発酵
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

20）5 月 29 日（日曜日）

ワークショップ「水晶を探そう！」　講師：山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上（3 年生以下は保護者同伴）　定員：20 名　参加費：100 円
21）5 月 30 日（月曜日）
ワークショップ「くるくるシャボン玉をつくろう」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
(3) 6 月
1）6 月 4 日（土曜日）
かがく工作室「ブーメランをつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名(当日受付分)　参加費：無料
2）6 月 5 日（日曜日）
ワークショップ「化石とあそぼう！～アンモナイトで地層のナゾトキ～」　講師：竹中諒さん（岐阜大学）・山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校 5・6 年生　定員：30 名　参加費：200 円
3）6 月 6 日（月曜日）
ワークショップ「さらまわしをつくってまわしてみよう」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
4）6 月 11 日（土曜日）
ワークショップ「木のプレート（かべかざり）」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん(元蒲郡市内保育園長)
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料
5）6 月 12 日（日曜日）
理科実験室「顕微鏡の世界」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名(当日受付分)　参加費：無料
6）6 月 13 日（月曜日）
ワークショップ「３Ｄボックスをつくろう」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
7）6 月 18 日（土曜日）
ワークショップ「つつんでむすんで風呂敷ワンダーランド」　講師：伊藤わかよさん（東海着物カルチャー学院長）
① 風呂敷ラッピング教室　時間:13 時から　②浴衣着付けセミナー　時間 14 時 30 分から　定員:各 30 名　参加費：①500 円（木綿小風呂敷プレゼント付き）　②無料
8）6 月 18 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：18 時から　参加費：無料
9）6 月 19 日（日曜日）
一般科学講座「地球の誕生と生命の進化②　～浮かぶ大陸　海の誕生・大地の登場～」　講師：山中学芸員
時間：9 時 15 分から　参加費：無料
10）6 月 19 日（日曜日）
ワークショップ「草木染めをいろいろ試してみよう」　講師：酒井定さん（元小学校教諭）
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料
11）6 月 20 日（月曜日）
ワークショップ「七夕かざりをつくって笹をかざろう」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
12）6 月 25 日（土曜日）
ワークショップ「折り紙でつくろう“生命（いのち）のれきし”」　講師：相澤学芸員
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料
13）6 月 26 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
14）6 月 26 日（日曜日）
ワークショップ「光の万華鏡～その 2」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円
(4) 7 月
1）7 月 2 日（土曜日）
かがく工作室「竹島海岸で海の生きもの観察」　講師：浅井インタープリター

時間：10 時から　参加費：無料
2）7 月 3 日（日曜日）
理科実験室「竹島海岸の生物観察」　講師：浅井インタープリター
時間：12 時から　参加費：無料
3）7 月 9 日（土曜日）
ワークショップ「チラシが小物入れに大変身！？」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん(元蒲郡市内保育園長)
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料
4）7 月 9 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：18 時から　参加費：無料
5）7 月 10 日（日曜日）
ワークショップ「化石とあそぼう！～アンモナイトで地層のナゾトキ～」　講師：竹中諒さん（岐阜大学）・山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校 5・6 年生　定員：30 名　参加費：200 円
6）7 月 16 日（土曜日）
ワークショップ「君もプロのカメラマン？！～科学館の写真を撮ろう～」　講師：廣中利則さん（蒲郡市職員）
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料
7）7 月 17 日（日曜日）
ワークショップ「ミニミニ光の箱をつくろう★」　講師：吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円
8）7 月 18 日（月曜日・祝日）
お話「三河湾の海の環境を学ぼう」　講師：蒲郡市産業環境部環境課職員
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
9）7 月 23 日（土曜日）
ワークショップ「ソーラーバルーンをとばそう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
10）7 月 24 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
11）7 月 24 日（日曜日）
ワークショップ「藍染め体験」　講師：酒井定さん（元小学校教諭）
時間：11 時から　定員：20 名　参加費：無料
12）7 月 24 日（日曜日）
ワークショップ「ねんどで作ろう！オリジナル三葉虫」　講師：水野弘淳さん（蒲郡市職員）
時間：10 時から　参加費：無料（企画展の半券が必要）
13）7 月 30 日（土曜日）
ワークショップ「石とあそぼう！～いん石の観察と太陽のナゾ～」　講師：山中学芸員
時間：11 時から　14 時から　対象：小学校 5 年以上（4 年生以下は保護者同伴）　定員：各 20 名　参加費：200 円
14）7 月 31 日（日曜日）
ワークショップ「手すき和紙でうちわを作ろう～牛乳パックのリサイクル～」　講師：吉口インタープリター
時間：　14 時から　定員：20 名　参加費：無料
(5) 8 月
1）8 月 1 日（月曜日）
ワークショップ「実用一石トランジスターラジオづくり」　講師：平岩和通さん（平岩動物病院）
時間：11 時から　定員：10 名　参加費：500 円
2）8 月 1 日（月曜日）
ワークショップ「エプロンシアター」　講師：竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：13 時 30 分から　参加費：無料
ワークショップ「粘土で簡単植木鉢づくり」　講師：吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円
3）8 月 2 日（火曜日）
ワークショップ「ふしぎなしゃぼん玉をつくろう」　講師：竹本油脂（株）
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料

4）8 月 3 日（水曜日）
ワークショップ「ごま油のできるまで！」　講師：竹本油脂（株）
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料
5）8 月 4 日（木曜日）
ワークショップ「ねんどでつくろう！オリジナル三葉虫」　講師：水野弘淳さん（蒲郡市職員）
時間：10 時から　参加費：無料（企画展の半券が必要）
6）8 月 4 日（木曜日）
科学館+愛知工科大学連携講座「数式をアートしよう！」　講師：愛知工科大学
時間：15 時から
7）8 月 5 日（金曜日）
ワークショップ「おもしろ科学実験「科学工作」」　講師：愛知県青年の家おもしろ科学実験キャラバン隊
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料
8）8 月 6 日（金曜日）
蒲郡市図書館企画「夏休み工作　恐竜ペーパークラフトにちょうせん！」　講師：浅井インタープリター
時間：11 時から　対象：蒲郡市在住の小学生とその保護者　定員：20 組　参加費：100 円
9）8 月 6 日（金曜日）
かがく工作室「貝殻や流木、ガラスのかけらをつかったかざり」　講師：松井民憲さん（ナチュラルクラフト作家）・浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
10）8 月 7 日（日曜日）
ワークショップ「音の不思議をさぐる」　講師：豊橋エコサイエンスクラブ
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料
11）8 月 8 日（月曜日）
ワークショップ「本格的なパンをつくって食べる！身近な発酵にふれてみよう」　講師：（株）東洋発酵
時間：10 時 30 分から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料
12）8 月 9 日（火曜日）
ワークショップ「科学実験授業「力と運動」」　講師：久保田英慈さん（愛知産業大学三河中学校教諭）
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上（4 年生以下は保護者同伴）　定員：30 名　参加費：無料
13）8 月 10 日（水曜日）
ワークショップ「ペットボトルで水中エレベーターをつくろう」　講師：９６２クラブ
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料
14）8 月 11 日（木曜日）
ワークショップ「のぞいてみよう、ミクロの世界」　講師：坂田貴仙さん（豊川市立小坂井東小学校教諭）
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料
15）8 月 12 日（金曜日）
科学講座「地球の誕生と生命の進化③　～「流星（ほし）に願いを　宇宙から見た地球のなりたち～」　講師：山中学芸員
時間：9 時 15 分から　参加費：無料
16）8 月 12 日（金曜日）
ワークショップ「空きビンをつかってスノードーム」　講師：吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円
17）8 月 13 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り　～ギリシャ神話～」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：15 時 30 分から　参加費：無料
18）8 月 14 日（日曜日）
ワークショップ「ミニペットボトルをつくって飛ばそう！」　講師：園原誠さん（岡崎市立羽根小学校教諭）
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上（4 年生以下は保護者同伴）　定員：20 名　参加費：100 円
19）8 月 14 日（日曜日）
理科実験室「星空観察会」　講師：浅井インタープリター
時間：18 時 30 分から　定員：20 名　参加費：無料
20）8 月 15 日（月曜日）
りかたまクラブ「アナログおもちゃ屋さん「水とあそぼう」」　講師：見神元義さん（大日本図書　職員）
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料
21）8 月 16 日（火曜日）

ワークショップ「光の万華鏡パート２　リターン！」　講師：浅井インタープリター・吉口インタープリター
時間：11 時から　14 時から　定員：各 40 名　参加費：100 円

22）8 月 17 日（水曜日）
サイエンスショー「液体窒素と静電気を使ったサイエンスショー」　講師：岩山勉教授と学生さんたち（愛知教育大学）
時間：11 時から　14 時から　参加費：無料

23）8 月 18 日（木曜日）
ワークショップ「葉脈は水と養分の通り道「葉脈標本をつくろう」」　講師：川村益彦さん（ＮＰＯ法人テクノプロス）
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料

24）8 月 19 日（金曜日）
ワークショップ「しぼり染めのハンカチづくり」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：11 時から　14 時から　定員：各 20 名　参加費：100 円

25）8 月 20 日（土曜日）
ワークショップ「おもしろ化学実験～環境問題を考えよう！～」　講師：（株）東海分析化学研究所
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料

26）8 月 21 日（日曜日）
ワークショップ「ナノテクノロジーを使った不思議万華鏡をつくろう」　講師：積水ナノコートテクノロジー（株）
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料

27）8 月 22 日（月曜日）
国立科学博物館共催企画「教員のための博物館の日２０１１ｉｎ蒲郡」
時間：9 時 30 分から　参加費：無料（展示室観覧料は別途必要）

28）8 月 23 日（火曜日）
ワークショップ「光のふしぎ～偏光板を使った工作にチャレンジ！～」　講師：（株）ニデック
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料

29）8 月 24 日（水曜日）
ワークショップ「みかん染めを体験しよう」　講師：竹島クラフトセンター
時間：10 時 30 分から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：500 円

30）8 月 25 日（木曜日）
ワークショップ「バイオ探検隊」　講師：（株）ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
時間：11 時から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：無料

31）8 月 26 日（金曜日）
ワークショップ「ものづくりを体験しよう！」　講師：アイシン・エィ・ダブリュ（株）
時間：14 時から　15 時 30 分から　定員：各 30 名　参加費：無料

32）8 月 27 日（土曜日）
ワークショップ「みえる！？みえる！？みえる！？～光とレンズのふしぎ～」　講師：伊藤光学工業（株）
時間：13 時から　15 時 30 分から　定員：各 30 名　参加費：無料

33）8 月 28 日（日曜日）
サイエンスショー「マル・マル・マル・モリみんな学ぶよ　かがくのひみつがみんなもわかるかな～？」　講師：戸谷義明教授と学生さんたち（愛知教育大学）
時間：11 時から　14 時から　参加費：無料

(6) 9 月

1）9 月 3 日（土曜日）
かがく工作室「ポンポン船」　講師：堀内智晴（蒲郡市立中央小学校）・浅井インタープリター　時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：100 円

2）9 月 4 日（日曜日）
ワークショップ「はりがねコマ」　講師：ＮＰＯ法人 北斗寮
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

3）9 月 10 日（土曜日）
お話「蒲郡市の下水道の仕組みについて学ぼう！」　講師：蒲郡市上下水道部下水道課
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

4）9 月 10 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん

時間：15 時 30 分から　参加費：無料
5）9 月 11 日（日曜日）
理科実験室「大気圧」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
6）9 月 17 日（土曜日）
ワークショップ「マーブリング柄の手づくりうちわ」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：100 円
7）9 月 18 日（日曜日）
ワークショップ「貝がらの写真立てをつくろう」　講師：吉ロインタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
8）9 月 23 日（金曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道　時間：10 時から　参加費：100 円
9）9 月 23 日（金曜日）
ワークショップ「シャボン玉であそぼう」　講師：野田敦敬さん（愛知教育大学教授）
時間：14 時から　対象：幼児から低学年向き　定員：30 名　参加費：無料
10）9 月 24 日（土曜日）
ワークショップ「科学実験　クイズにチャレンジ！」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
11）9 月 25 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
12）9 月 25 日（日曜日）
展示解説「なぜ長い？クビナガリュウの首」　講師：相澤学芸員
時間：15 時から　参加費：無料
(7) 10 月
1）10 月 1 日（土曜日）
かがく工作室「ゴムでうごくおもちゃをつくろう①」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：20 名（当日受付分）　参加費：無料
2）10 月 2 日（日曜日）
あいちサイエンスフェスティバルワークショップ「超伝導ってなんだろう？」　講師：大住克史さん（名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室）
時間：14 時から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
3）10 月 2 日（日曜日）
ワークショップ「空きビンをつかったスノードームづくり」　講師：吉ロインタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円
4）10 月 8 日（土曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：9 時から　参加費：100 円
5）10 月 8 日（土曜日）
ワークショップ「水中ロボット、生き物教室」　講師：林正道さん（海洋楽者）
時間：11 時から　14 時から　参加費：無料
6）10 月 8 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り　～祭り～」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：15 時 30 分から　参加費：無料
7）10 月 9 日（日曜日）
理科実験室「火山と岩石」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
8）10 月 10 日（月曜日・祝日）
ワークショップ「やじろべいづくり」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料
9）10 月 15 日（土曜日）
ワークショップ「ミニチェア飾り馬教室」　講師：人形のうまかん職人 鈴木東一郎さん（株式会社うまかん）
時間：13 時から　定員：30 名　参加費：700 円
10）10 月 16 日（日曜日）

ワークショップ「化石発掘にチャレンジ！」　講師：山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上（3 年生以下は保護者同伴）　定員：20 名　参加費： 100 円
11）10 月 22 日（土曜日）
ワークショップ「牛乳パックで海の生き物をつくろう」　講師：江村和彦さん（名古屋経営短期大学子ども学科 専任講師）
時間：14 時から　対象：幼児から低学年向き　定員：20 名　参加費：無料
12）10 月 23 日（土曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：9 時 30 分から　参加費：100 円
13）10 月 23 日（土曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
14）10 月 23 日（土曜日）
ワークショップ「藍染体験」　講師：竹島クラフトセンター
時間：13 時 30 分から　15 時から　定員：各 10 名　参加費： 500 円
15）10 月 29 日（土曜日）
ワークショップ「化石発掘にチャレンジ！」　講師：山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上（3 年生以下は保護者同伴）　定員：20 名　参加費：100 円
16）10 月 30 日（日曜日）
あいちサイエンスフェスティバルワークショップ「遺伝子の正体をあばく！？」　講師：大住克史さん（名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室）
時間：14 時から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
17）10 月 30 日（日曜日）
ワークショップ「化石のレプリカをつくろう！」　講師：相澤学芸員・吉ロインタープリター
時間：14 時から　定員：20 名　参加費： 200 円
(8）11 月
1）11 月 3 日（木曜日・祝日）
ワークショップ「三河湾の海水で天然塩を作ろう」　講師：愛知県立吉良高等学校 生活文化科食物調理コース 2 年生のみなさん
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
2）11 月 5 日（土曜日）
かがく工作室「ポンポン船」　講師：堀内智晴さん（蒲郡市立中央小学校 教諭）
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：100 円
3）11 月 6 日（日曜日）
トヨタ自動車（株）主催　科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー「電力回生自動車をつくろう」　主催：トヨタ自動車（株）　協力：トヨタ技術会
時間：10 時 30 分から　13 時 30 分から　対象：小学校 4 年生から 6 年生　定員：各 30 名　参加費：無料
4）11 月 6 日（日曜日）
ワークショップ「ブーメラン」　講師：浅井インタープリター
時間：13 時から　参加費：無料
5）11 月 12 日（土曜日）
ワークショップ「しぼり染めのエコバック」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円
6）11 月 12 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り　～シェークスピアの世界～」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：15 時 30 分から　参加費：無料
7）11 月 13 日（日曜日）
理科実験室「液体窒素とドライアイス」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
8）11 月 14 日（月曜日）
ワークショップ「恐竜ペーパークラフト～プレシオサウルスをつくろう～」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
9）11 月 19 日（土曜日）
テックスビジョン 2011 ミカワ　サテライト会場企画「蒲郡みかん染め体験」　講師：竹島クラフトセンター

時間：10 時から　定員：20 名　参加費：500 円
テックスビジョン 2011 ミカワ　サテライト会場企画「三河木綿手織り体験」　講師：竹島クラフトセンター
時間：10 時から　参加費：無料
テックスビジョン 2011 ミカワ　サテライト会場企画「繊維のまち蒲郡　いろいろな糸でミサンガづくり体験」
講師：Ｇ・Ｃｈｉｌｄ
時間：10 時から　参加費：無料

10）11 月 19 日（土曜日）
ワークショップ「砂浜の貝がらでオリジナルストラップをつくってみよう！」　講師：愛知県立三谷水産高等学校 増殖部のみなさん
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

11）11 月 20 日（日曜日）
一般科学講座「地球の誕生と生命の進化④　～地球の水の大切さについて～」　講師：川村益彦さん（ＮＰＯテクノプロス会員）
時間：9 時 15 分から　参加費：無料

12）11 月 20 日（日曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：9 時 30 分から　参加費：100 円

13）11 月 20 日（日曜日）
ワークショップ「木の実をつかったフォトフレームづくり」　講師：吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

14）11 月 23 日（水曜日・祝日）
サイエンスラボ「いん石と太陽系　～宇宙をわが家にもち帰ろう！～」　講師：山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校 5 年生～中学生　定員：20 名　参加費：200 円

15）11 月 26 日（土曜日）
ワークショップ「木の実で染めよう　～草木染め～」　講師：酒井定さん（元小学校 教諭）
時間：11 時から　定員：20 名　参加費：無料

16）11 月 26 日（土曜日）
ワークショップ「遊々陶芸教室（絵付け体験）」　講師：尾崎勝さん（遊々陶芸教室）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

17）11 月 27 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料

18）11 月 27 日（日曜日）
ワークショップ「ぼく、わたしだけのクリスマスリースをつくろう」　講師：ＮＰＯ法人　北斗寮
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

19）11 月 28 日（月曜日）
ワークショップ「恐竜ペーパークラフト ～プレシオサウルスをつくろう～」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

(9) 12 月

1）12 月 3 日（土曜日）
かがく工作室「木の実や落ち葉をつかったおきもの」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：20 名（当日受付分）　参加費：無料

2）12 月 4 日（日曜日）
観光のまちシティドレッシング事業企画「「絵あかり行灯（あんどん）」をつくろう！」　協力：ラグーナ蒲郡・（有）オー・イー・エス・竹内電気興業・（有）ティック・タック・トオゥ
時間：13 時から　15 時から　定員：各 20 名　参加費：無料

3）12 月 5 日（月曜日）
ワークショップ「恐竜ペーパークラフト ～プレシオサウルスをつくろう～」　講師：マリンスタッフ
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

4）12 月 10 日（土曜日）
ワークショップ「松ぼっくりや木の実をつかったリースづくり」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

5）12 月 11 日（日曜日）
理科実験室「カイロづくり」　講師：浅井インタープリター

時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
6）12 月 11 日（日曜日）
ワークショップ「クリスマスキャンドルを作ろう！」　講師：小田美紀さん（蒲郡市博物館 学芸員）
時間：15 時から　対象：小学校高学年以上（3 年生以下は保護者同伴）定員：30 名　参加費：100 円
7）12 月 11 日（日曜日）
音楽のまちがまごおり企画 ソプラノとマリンバによるクリスマスコンサート「海岸通りスィーツコンサートＶＯＬ．２」　演奏：亀谷治美さん（マリンバ・ビブラフォン）・亀谷紗永子さん（ソプラノ）・斎藤優奈さん（ピアノ）ほか
時間：17 時 30 分から　参加費：無料
8）12 月 17 日（土曜日）
ワークショップ「Ｘ’ｍａｓなスノードームをつくろう！」　講師：吉ロインタープリター
時間：10 時 30 分から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：100 円
9）12 月 17 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り　～クリスマス～」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：15 時 30 分から　参加費：無料
10）12 月 18 日（日曜日）
一般科学講座「地球の誕生と生命の進化⑤　～生物の進化について～」　講師：川上館長
時間：9 時 15 分から　参加費：無料
11）12 月 18 日（日曜日）
ワークショップ「蒲郡市特産のみかんの新しい皮のむきかたにチャレンジしよう！」　講師：JA 蒲郡市 販売部販売企画課職員
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料
12）12 月 23 日（金曜日・祝日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：10 時から　参加費：100 円
13）12 月 24 日（土曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：10 時から　参加費：100 円
14）12 月 24 日（土曜日）
ワークショップ「静電気！」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
15）12 月 25 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
16）12 月 25 日（日曜日）
ワークショップ「モコモコ！フシギ！フェイクスィーツ、デコっちゃお」　講師：吉ロインタープリター
時間：10 時 30 分から　14 時から　定員：各 30 名　参加費：200 円
(10）1 月
1）1 月 7 日（土曜日）
かがく工作室「化石を知ろう！さがそう！」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
2）1 月 8 日（日曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：9 時 30 分から　参加費：100 円
3）1 月 8 日（日曜日）
理科実験室「フワフワ！ドキドキ！静電気」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
4）1 月 9 日（月曜日・祝日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：9 時から　参加費：100 円
5）1 月 9 日（月曜日・祝日）
展示解説「ヒゲクジラ　～クジラ類の進化について～」　講師：相澤学芸員
時間：15 時 10 分から　参加費：無料
6）1 月 14 日（土曜日）
ワークショップ「ステンドガラスカレンダーをつくろう」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円
7）1 月 14 日（土曜日）

お話＆ミニコンサート「読み語り　～雪～」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：15 時 30 分から　参加費：無料
8）1 月 15 日（日曜日）
一般科学講座「地球の誕生と生命の進化⑥　～進化の観点から花や実を観察すると、そのつくりが良くわかる～」　講師：川上館長
時間：9 時 15 分から　参加費：無料
9）1 月 15 日（日曜日）
サイエンスラボ「こわして作ろう!塩のサイコロ　～結晶の不思議～」　講師：山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校 5 年生以上（大人も可）　定員：20 名　参加費：100 円
10）1 月 15 日（日曜日）
展示解説「アファール猿人の足跡　～初期人類の二足歩行～」　講師：相澤学芸員
時間：15 時 10 分から　参加費：無料（市民利用証もしくは展示室観覧料が必要）
11）1 月 21 日（土曜日）
ワークショップ「化石のレプリカをつくろう！」　講師：相澤学芸員・吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：200 円
12）1 月 21 日（土曜日）
展示解説「クビナガリュウ　～海中で出産！？～」　講師：相澤学芸員
時間：15 時 10 分から　参加費：無料
13）1 月 22 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料
14）1 月 22 日（日曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：10 時から　参加費：100 円
15）1 月 22 日（日曜日）
ワークショップ「シュワシュワッ！！バスボムつくっちゃおう！！」　講師：吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：　30 名　参加費：100 円
16）1 月 28 日（土曜日）
金沢ヒューマン文庫を愛し守る会主催「親子工作教室　～万華鏡づくり～」　講師：浅井インタープリター
時間：10 時 30 分から　定員：小学生の親子 15 組　参加費：一人 500 円
17）1 月 28 日（土曜日）
ワークショップ「かんたん！おいしい！電気パンをつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料
18）1 月 29 日（日曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：10 時から　参加費：100 円
19）1 月 29 日（日曜日）
ワークショップ「奇妙な生き物”ヒザラガイ”を解剖しよう！」　講師：相澤学芸員
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上（3 年生以下は保護者同伴）　定員：20 名　参加費：無料
(11）2 月
1）2 月 4 日（土曜日）
かがく工作室「牛乳パックではがきをつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料
2）2 月 4 日（土曜日）
展示解説「イクチオサウルス　～魚のような形のハ虫類～」　講師：相澤学芸員
時間：15 時 10 分から　参加費：無料（市民利用証もしくは展示室観覧料が必要）
3）2 月 5 日（日曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：10 時から　参加費：100 円
4）2 月 5 日（日曜日）
ワークショップ「フェイクスィーツ「カップチョコレートのメモスタンド」づくり」　講師：吉口インタープリター
時間：11 時から　15 時から　定員：各 30 名　参加費：200 円
5）2 月 5 日（日曜日）
ワークショップ「鷹狩りってなに？」　講師：ＮＰＯ法人　吉田流鷹狩協会
時間：14 時から　対象：小学生向け　参加費：無料
6）2 月 11 日（土曜日）

ワークショップ「つまようじをつかった３Ｄアート」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

7）2 月 11 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り　～枕草子～」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：15 時 30 分から　参加費：無料

8）2 月 12 日（日曜日）
一般科学講座「地球の誕生と生命の進化⑦　～私のバイオ研究と最近の生物学の有用性～」　講師：川上館長
時間：9 時 15 分から　参加費：無料

9）2 月 12 日（日曜日）
理科実験室「くだもの、やさいだって電池になる！いろいろな電池をつくろう」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料

10）2 月 18 日（土曜日）
市民まるごと赤い電車（名鉄西尾・蒲郡線）応援団企画「みんなで、赤い電車のダンボール工作と自分だけの駅員証を作ろう！」　講師：愛知工科大学の学生のみなさん　協力：市民まるごと赤い電車（名鉄西尾・蒲郡線）応援団
時間：10 時 30 分から　14 時から　定員：各 20 名　参加費：無料

11）2 月 19 日（日曜日）
青少年センター主催「「家庭の日」親子教室　～化石発掘体験～」　講師：浅井インタープリター・山中学芸員
時間：9 時 30 分から　対象：蒲郡市在住の小中学生とその保護者　定員：20 組　参加費：1 組 100 円

12）2 月 19 日（日曜日）
ワークショップ「化石のレプリカをつくろう！ ～アンモナイト特集～」　講師：相澤学芸員・吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：200 円

13）2 月 25 日（土曜日）
ワークショップ「ぼくたち、わたしたちはキッチンミュージシャン」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

14）2 月 26 日（日曜日）
定例講座「顕微鏡の達人になろう」　講師：川上館長
時間：9 時 30 分から　対象：小学校高学年から中学生　定員：20 名　参加費：無料

15）2 月 26 日（日曜日）
ワークショップ「かわいくデコっちゃおう★水にうかぶキャンドルづくり」　講師：吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：　30 名　参加費：100 円

(12）3 月

1）3 月 3 日（土曜日）
かがく工作室「廃品を使ったひな人形」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料

2）3 月 4 日（日曜日）
ワークショップ「折り紙でつくろう　～アンモナイト～」　講師：相澤学芸員
時間：14 時から　定員：20 名　参加費：無料

3）3 月 10 日（土曜日）
ワークショップ「桜のバスボムづくり」　講師：吉口インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円

4）3 月 10 日（土曜日）
お話＆ミニコンサート「読み語り　～感謝～」　朗読：金沢ヒューマン文庫を愛し守る会の皆さん
時間：15 時 30 分から　参加費：無料

5）3 月 11 日（日曜日）
理科実験室「化石からわかること」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：15 名（当日受付分）　参加費：無料

6）3 月 17 日（土曜日）
ワークショップ「人類を救う？？海洋深層水ってなんだろう」　講師：大塚耕司さん（大阪府立大学 工学部 海洋システム工学科 教授）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

7）3 月 18 日（日曜日）

ワークショップ「春のお祝い　ドライフラワーアレンジメント」　講師：小川公子さん、竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：100 円

8）3 月 20 日（火曜日・祝日）
ワークショップ「タイルを飾ろう！押し花アート」　講師：実験工作スタッフ
時間：14 時から　定員：25 名　参加費：100 円

9）3 月 24 日（土曜日）
ワークショップ「発砲スチロールでつくるゆったりふんわり鳥」　講師：浅井インタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：無料

10）3 月 24 日（土曜日）
展示解説「ハイコウイクチス　～最古の脊椎（せきつい）動物～」　講師：相澤学芸員
時間：15 時 10 分から　参加費：無料（市民利用証もしくは展示室観覧料が必要）

11）3 月 25 日（日曜日）
ワークショップ「春がくるよ！植木鉢を作ろう！」　講師：吉ロインタープリター
時間：14 時から　定員：30 名　参加費：200 円

12）3 月 31 日（土曜日）
ワークショップ「地球のかけらでアートしよう　岩絵具（いわえのぐ）の世界」　講師：牧野クミさん（日本画家）・山中学芸員
時間：14 時から　対象：小学校高学年以上（4 年生以下は保護者同伴）　定員：20 名　参加費：200 円

13）3 月 31 日（土曜日）
ワークショップ「木工工作」　講師：鈴木敏道さん　時間：14 時から　参加費：100 円

〈科学館の考え〉

今年度もサイエンスショーとワークショップは大人気で、定員を大きくオーバーしてしまうものも多かった。

豊かで便利になった現代社会では、子ども達の遊びといえばコンピュータゲームに代表されるメーカーが作ったプログラムに従って遊ぶ遊びが主流となっている。これは自ら「遊んでいる」というよりも、メーカーによって「遊ばされている」という受動的な姿である。

手の指と頭を使って「工夫する」という遊びや活動が少なくなっている。同時に、友達と共に共同で行う姿が少なくなっている。

当館の活動では、手や頭を使う活動ばかりである。それも友達や保護者と共に活動する。このことに意義を感じて多くの人が科学館に足を運んできているようである。

科学館は新しい文化活動を創造していると思う。

今後ともこの活動を継続していきたいと考えている。

２　地域連携活動

生命の海科学館が協力し、館にて実施した教育活動、及び広報活動等

1）5 月 29 日（日曜日）
NPO 法人　海の自然史研究所　科学コミュニケーション実践講座　時間：14 時から

2）5 月 29 日（日曜日）
NPO 法人講座　講師：山中学芸員　時間：14 時から

3）8 月 27 日（土曜日）
発明クラブ　講師：浅井インタープリター　時間：9 時から

4）10 月 10 日（月曜日・祝日）
どっきドキ！あそび 100 オンパク in 蒲郡　「地球誕生秘話と生命の進化！学芸員スペシャルトーク」　講師：山中学芸員　時間：10 時 30 分から　定員：20 名　大人：700 円　小人：500 円

5）10 月 15 日（土曜日）
どっきドキ！あそび 100 オンパク in 蒲郡　「手にした時から幸運が押し寄せる！？蒲郡に伝わる飾り馬（ミニチュア版）を作ろう」　講師：鈴木東一郎さん（株式会社うまかん）　時間：10 時 30 分から　定員：20 名　参加費：700 円

6）10 月 16 日（日曜日）
どっきドキ！あそび 100 オンパク in 蒲郡　「化石発掘チャレンジ＆地球誕生秘話　学芸員スペシャルトーク」

講師：山中学芸員　時間：9 時 30 分から　定員：20 名　大人：1000 円　小人：500 円
7）10 月 23 日（日曜日）
どっきドキ！あそび 100 オンパク in 蒲郡　「地球誕生秘話と生命の進化！学芸員スペシャルトーク」　講師：山中学芸員　時間：10 時 30 分から　定員：20 名　大人：700 円　小人：500 円
8）10 月 29 日（土曜日）
どっきドキ！あそび 100 オンパク in 蒲郡　「化石発掘チャレンジ＆地球誕生秘話　学芸員スペシャルトーク」
講師：山中学芸員　時間：9 時 30 分から　定員：20 名　大人：1000 円　小人：500 円
9）11 月 3 日（木曜日・祝日）
どっきドキ！あそび 100 オンパク in 蒲郡　「地球誕生秘話と生命の進化！学芸員スペシャルトーク」　講師：山中学芸員　時間：10 時 30 分から　定員：20 名　大人：700 円　小人：500 円
10）11 月 3 日（木曜日・祝日）
オンパクガイドツアー　講師：山中学芸員　時間：13 時 15 分から
11）11 月 3 日（木曜日・祝日）
学芸員のスペシャルトーク　講師：山中学芸員　時間：14 時から
12）11 月 5 日（土曜日）
オンパクガイドツアー　講師：相澤学芸員　時間：13 時 15 分から
13）11 月 6 日（日曜日）
オンパクガイドツアー　講師：相澤学芸員　時間：13 時 15 分から
14）12 月 17 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
15）12 月 24 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
16）1 月 7 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
17）1 月 14 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
18）1 月 21 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
19）1 月 28 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
20）2 月 4 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
21）2 月 11 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
22）2 月 18 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
23）2 月 25 日（土曜日）
手織り体験　講師：竹島クラフトセンター　時間：9 時 30 分から
24）3 月 31 日（土曜日）
春どっきドキ！オンパクであそぼう「地球のかけらでアートしよう！　岩絵具の世界」
講師：牧野クミさん（日本画家）・山中学芸員　時間：10 時から　定員：20 名　参加費：200 円

３　講演会等

当科学館が「わかりやすく、親しみやすく」をモットーに改革を進めたうち、大人向けに打ち出した企画である。

（１）　市民講座　蒲郡一受けたい科学授業　「再生医療のニュースがわかる」
講師：Ｊ－ＴＥＣ市民講座プロジェクトチーム
（株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング）
日時：５月 14 日（土曜日）午後３時から（※午後２時４５分開場）
会場：サイエンスショー会場　参加費：無料　　参加者：70 名

（２）市民講座　「生命と放射線」

講師：宇佐美徳子（高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 研究機関講師）
日時：５月 15 日（日曜日）午後３時から４時 30 分（※午後２時 45 分開場）
会場：サイエンスショー会場　参加費：無料　　参加者：60 名

（３）特別講演会「森づくりは人づくり」
講師：吉田彰（東京情報大学教授）
日時：８月 13 日（土曜日）午後１時 30 分から３時（※午後１時 15 分開場）
会場：サイエンスショー会場　　参加費：無料　　参加者：30 名

（４）市民講座　蒲郡一受けたい科学授業　～NHK 放送文化賞受賞記念講演～
「テレビ放送の未来を切り開く、画像処理の最先端とは」
講師：小沢慎治（愛知工科大学教授）
科学技術振興機構（JST）「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト」実施報告
愛知工科大学＋生命の海科学館連携講座
「数式をアートしよう！　～いま、メディアアートがおもしろい～」
講師：杉森順子（愛知工科大学准教授）
日時：９月 18 日（日曜日）午後３時から４時 30 分（※午後２時 45 分開場）
会場：サイエンスショー会場　　参加費：無料　　参加者：40 名

（５）あいちサイエンスフェスティバル講演会 中継・サテライトイベント
「先端科学技術と社会　～私たちの遺伝と健康を知るナノバイオデバイス～」
講師：川合知二（大阪大学産業科学研究所特任教授）
サテライト講師：松浦俊彦（北海道教育大学准教授、サイエンス・サポート函館運営委員）
日時：10 月 1 日（土曜日）午後１時 45 分から４時 30 分（※午後 1 時 30 分開場）
会場：サイエンスショー会場　　参加費：無料　　参加者：15 名

（６）あいちサイエンスフェスティバル講演会 中継・サテライトイベント
「先端科学技術と社会　～役立ちそうにない科学が実は役に立つ～」
講師：益川敏英（名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構長・特別教授）
サテライト講師：安田淳一郎（名城大学理工学部助教）
日時：10 月 22 日（土曜日）午後１時 45 分から４時 30 分（※午後 1 時 30 分開場）
会場：サイエンスショー会場　　参加費：無料　　参加者：15 名

（７）市民講座　蒲郡一受けたい科学授業「蒲郡みかんを使った農商工連携のまちづくりとは」
講師：金澤利保（JA 蒲郡市 販売部 販売企画課長）
日時：12 月 18 日（日曜日）午後３時 30 分から４時 30 分（※午後３時 15 分開場）
会場：サイエンスショー会場　　参加費：無料　　参加者：30 名

（８）蒲郡市生命の海科学館リニューアル記念講演
「地球と生命の共進化　講演とパネルディスカッション」
講演 1「地磁気誕生と生命への影響」　講師：星博幸（愛知教育大学准教授）
講演 2「生物の大量絶滅と進化」　講師：松岡敬二（豊橋市自然史博物館館長）
基調講演「カンブリア爆発の全体像に迫る」
舒徳干（生命の海科学館名誉館長、中国・西北大学原始生命研究所教授）
パネルディスカッション「地球と生命の共進化を考える」
講師：舒徳干・星博幸・松岡敬二
司会：山中敦子（当館学芸員）
日時：３月 25 日（日曜日）午前 10 時 30 分から４時 30 分（※午前 10 時 15 分開場）
会場：ミュージアムシアター・メディアホール　　参加費：無料　　参加者：140 名

（９）一般科学講座「地球の誕生と生命の進化」　日曜日　9 時 15 分から約１時間

1）「はやぶさがめざしたもの　小惑星はタイムカプセル？」　講師：山中学芸員　5 月 15 日
2）「浮かぶ大陸　海の誕生・大地の登場」　講師：山中学芸員　6 月 19 日
3）「流星（ほし）に願いを　宇宙から見た地球のなりたち」講師：山中学芸員　8 月 12 日（金曜日）
4）「地球の水の大切さについて」　講師：川村益彦さん（ＮＰＯテクノプロス会員）　11 月 20 日
5）「生物の進化について」　講師：川上館長　12 月 18 日
6）「進化の観点から花や実を観察すると、そのつくりが良くわかる」　講師：川上館長
1 月 15 日
7）「私のバイオ研究と最近の生物学の有用性」　講師：川上館長　2 月 12 日

4　訪問事業

平成 23 年度実施した訪問事業は以下のようである。

訪問者	訪　問　目　的	訪問日	曜日	訪　問　先	対　象	人数合計
浅井猛	講演会	4 月 10 日	日	蒲郡市子供会連合会	父兄	120
浅井猛	授業	4 月 18 日	月	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛	授業	4 月 20 日	水	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛	授業	4 月 22 日	金	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛	授業	4 月 27 日	水	蒲郡市ソフイア看護専門学校	生徒	40
浅井猛	サイエンスショー	6 月 8 日	水	蒲郡市立三谷小学校	児童	280
浅井猛	ワークショップ	6 月 19 日	日	蒲郡市立西浦小学校	児童	40
山中敦子	授業	6 月 13 日	月	西尾市立白浜小学校	児童	40
川上昭吾	研究会	6 月 24 日	金	田原市立中山小学校	教員	18
浅井猛	環境チャレンジ	5 月 18 日	水	蒲郡市立西浦小学校	児童	60
浅井猛	環境チャレンジ	5 月 31 日	火	蒲郡市立三谷小学校	児童	70
浅井猛	環境チャレンジ	6 月 15 日	水	蒲郡市立竹島小学校	児童	70
浅井猛	環境チャレンジ	6 月 16 日	木	蒲郡市立三谷小学校	児童	70
浅井猛	環境チャレンジ	6 月 17 日	金	蒲郡市立大塚小学校	児童	90
浅井猛	環境チャレンジ	6 月 29 日	水	蒲郡市立西浦小学校	児童	60
浅井猛	環境チャレンジ	7 月 1 日	金	蒲郡市立蒲郡西部小学校	児童	50
浅井猛	サイエンスショー	7 月 12 日	火	蒲郡市立三谷西保育園	園児	200
浅井猛	環境チャレンジ	7 月 14 日	木	蒲郡市立竹島小学校	児童	70
浅井猛	環境チャレンジ	7 月 15 日	金	蒲郡市立大塚小学校	児童	90
浅井猛	サイエンスショー	7 月 15 日	金	蒲郡市立大塚西保育園	園児	40
浅井猛	サイエンスショー	7 月 15 日	金	蒲郡市立西浦小学校	児童	30
浅井猛	サイエンスショー	7 月 23 日	土	蒲郡市立鹿島保育園	園児・父兄	200
浅井猛	サイエンスショー	7 月 29 日	金	蒲郡市立蒲郡西部小学校	児童	80
浅井猛	夏まつり	7 月 30 日	土	蒲郡市立蒲郡東部小学校	児童・父兄	500
川上昭吾	研究会	8 月 1 日	月	愛知県総合教育センター	教員	20
川上昭吾	研究会	8 月 2 日	火	愛知県総合教育センター	教員	20
浅井猛	星空観察	8 月 4 日	木	蒲郡市立三谷東小学校	児童・父兄	50
川上昭吾 山中敦子	講演	8 月 4 日	木	日本高校生物教育会	高校教員	200
山中敦子	講演	8 月 6 日	土	岐阜大学	大学生	100
浅井猛	星空観察	8 月 8 日	月	蒲郡市立三谷小学校	児童・父兄	50
浅井猛	環境チャレンジ	8 月 12 日	水	蒲郡市立蒲郡西部小学校	児童	50
川上昭吾	講演会	8 月 19 日	金	名古屋市教育センター	教員	600
山中敦子	講演	8 月 27 日	土	幸田町	一般参加者	50

浅井猛	夏まつりイベント	8月25日	木	蒲郡市ちゅうぶ児童館	児童・父兄	50
浅井猛	夏まつりイベント	8月26日	金	大塚西保育園	園児・父兄	50
浅井猛	夏まつりイベント	8月27日	土	蒲郡市民病院	一般参加者	100
浅井猛	サイエンスショー	8月30日	火	蒲郡市立塩津保育園	園児・父兄	100
浅井猛	環境チャレンジ	8月31日	水	蒲郡市立三谷東小学校	児童	60
浅井猛	ワークショップ	9月5日	月	蒲郡市立塩津保育園	園児	50
浅井猛	サイエンスショー	9月8日	木	蒲郡北部小学校	児童	10
浅井猛	サイエンスショー	9月8日	木	愛知県立蒲郡東高等学校	生徒	120
川上昭吾	講演会	9月10日	土	名古屋市教育センター	教員	200
浅井猛	星空観察会	9月12日	月	蒲郡市立蒲郡南部小学校	児童	100
浅井猛	サイエンスショー	9月17日	土	蒲郡市立蒲郡南部小学校	児童	100
浅井猛	サイエンスショー	9月24日	土	蒲郡市立三谷魚港	一般参加者	100
浅井猛	授業	9月29日	木	蒲郡市立三谷東小学校	児童	55
浅井猛	授業	9月30日	金	蒲郡市立北部小学校	児童	65
山中敦子	授業（理科）	10月4日	火	岡崎市立愛宕小学校	児童	50
山中敦子	授業（理科）	10月5日	水	岡崎市立豊富小学校	児童	50
浅井猛	授業	10月18日	金	蒲郡市立塩津小学校	児童	100
山中敦子	授業（総合）	10月19日	水	西尾市立一色中学校	生徒	100
山中敦子	授業（理科）	10月21日	金	東浦町立片葩小学校	児童	100
浅井猛	授業	10月27日	木	蒲郡市立形原小学校	児童	100
川上昭吾	講演会	10月27日	木	西尾市立一色東部小学校	教員	200
浅井猛	サイエンスショー	10月28日	金	蒲郡市立三谷中学校	生徒	20
浅井猛	サイエンスショー	11月3日	木	蒲郡市立大塚中学校	生徒	50
浅井猛	授業	11月4日	金	蒲郡市立三谷小学校	児童	60
川上昭吾	講演会	11月10日	木	幸田町役場	職員	20
浅井猛	サイエンスショー	11月12日	土	蒲郡市立三谷中学校	生徒	100
浅井猛	サイエンスショー	11月13日	土	蒲郡市保健医療ｾﾝﾀｰひとねる祭	児童	80
川上昭吾	研究会	11月25日	金	愛知県総合教育センター	教員	20
川上昭吾	研究会	12月1日	水	田原市立中山小学校	教員	18
浅井猛	サイエンスショー	12月3日	土	蒲郡市三谷西区子供会	児童	100
浅井猛	サイエンスショー	12月9日	金	蒲郡市立塩津小学校	児童	130
川上昭吾	研究会	12月16日	金	知多地域理科主任者会	教員	20
浅井猛	サイエンスショー	12月12日	月	幸田町立大草保育園	園児	120
浅井猛	授業	12月21日	水	東浦町立片葩小学校	児童	100
川上昭吾	講演	1月25日	水	名古屋大学	大学院生	10
浅井猛	サイエンスショー	2月3日	金	蒲郡市立形原北小学校	児童	600
浅井猛	サイエンスショー	2月7日	火	蒲郡市立北部小学校	児童	15
浅井猛	出前授業	2月8日	水	蒲郡市立形原北小学校	児童	100
川上昭吾	会議	2月8日	水	刈谷高校	教員	6
山中敦子	ワークショップ	2月11日	土	とよた科学体験館	児童・父兄	200
川上昭吾	会議	2月8日	水	岡崎市	教員	12
山中敦子	出前授業（理科）	2月22日	水	豊川市立東部中学校	生徒	160
浅井猛	サイエンスショー	2月25日	土	蒲郡市五井町こども会	児童	60
山中敦子	出前授業（理科）	3月12日	月	岡崎市三河中学校	生徒	40
山中敦子	出前授業（理科）	3月14日	水	海陽中等教育学校	生徒	120

浅井猛	出前授業	3 月 14 日	水	東浦町立片葩小学校	児童	100
浅井猛	出前授業	3 月 22 日	木	蒲郡市立蒲郡南部小学校	児童	100
川上昭吾	会議	3 月 28 日	水	長崎大学	教員	15
					総合計	7,714

5　研修等の受け入れ

（1）職場体験学習と高校生インターンシップ

受け入れ期間	学校名	人数
6 月 6 日（月）― 8 日（水）	蒲郡市立大塚中学校	1 名
6 月 8 日（水）― 10 日（金）	蒲郡市立塩津中学校	2 名
6 月 15 日（水）― 17 日（金）	豊田市立前林中学校	2 名
8 月 21 日（火）― 23 日（木）	蒲郡市立形原中学校	2 名
8 月 31 日（水）― 9 月 2 日（金）	蒲郡市立蒲郡中学校	4 名
1 月 24 日（火）― 26 日（木）	蒲郡市立蒲郡中部中学校	4 名
夏休み期間中	高校生インターシップ	2 名

（2）博物館実習

平成２３年度の博物館実習では、静岡大学理学部１名、愛知教育大学１名、奈良女子大学１名の合計３名を受け入れた。博物館実習のプログラムは下記の通りである。

1. 期間

平成22年8月11日(木)～16日(火)　6日間

2. 会場

蒲郡市生命の海科学館, 蒲郡市博物館, 竹島水族館

3. 実習内容等

8/11(木)
座学:科学館活動について(館長)
教育普及活動サポート実習(1)
展示解説作成実習

8/12(金)
地域博物館の資料収集・整理保管について（会場:蒲郡市博物館)
科学館資料とその取扱いについて

8/13(土)
教育普及活動サポート実習(2)
来館者調査実習(1)
展示解説作成実習(2)

8/14(日)
来館者調査実習(2)
教育普及活動サポート実習(3)
展示解説作成実習(3)

8/15(月)
教育普及活動サポート実習(4)
展示解説プレゼンテーション実習

8/16(火)
来館者調査レポート作成・発表、総評

Ⅲ　科学館ネットワークの構築

平成２２年度から実施した、サイエンスショー、ワークショップ、講演会、市民講座、科学講座等を運営するために、個人、大学、学校、企業等から支援を受けた。それは「科学館ネットワーク」という支援組織を作り上げることになった。

個人は 42 名、企業協力としては 19 社、高校・大学連携としては 11 校、官公庁・団体連携としては、24 団体である。

１　個人協力者

野上智行・片山舒康・戸谷義明・戸田茂・岩山勉・石田博幸・野田敦敬・小林龍二・坂田貴仙・小川公子・竹内恵子・寺田安孝・宇佐美徳子・竹中諒・伊藤わかよ・水野弘淳・酒井定・廣中利則・平岩和通・松井民憲・伊丹和彦・久保田英慈・坂田貴仙・吉田彰・園原誠・見神元義・川村益彦・堀内智晴・小沢慎治・杉森順子・鈴木敏道・江村和彦・尾崎勝・小田美紀・古川忠義・牧野クミ・林正道・鈴木東一郎・金沢洋子・松岡敬二・星博幸・大塚耕司

２　企業協力社

アイシン・エィ・ダブリュ（株）・稲葉製綱（株）・伊藤光学工業(株)・積水ナノコートテクノロジー（株）・(株）ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング・大日本図書（株）・トヨタ自動車（株）・蒲郡海洋開発（株）・竹内電気興業(株) ・竹本油脂（株）・(株）東洋発酵・(有)ティック・タック・トオゥ ・(株）東海分析化学研究所・(株）ニデック・平岩動物病院・竹島クラフトセンター・（株）うまかん・東海着物カルチャー学院・JTB 中部

３　高校・大学連携

愛知教育大学・名古屋大学・愛知工科大学・岐阜大学・大阪府立大学・東京情報大学・中部大学・名古屋経営短期大学・愛知県立三谷水産高等学校・愛知県立吉良高等学校

４　官公庁・団体連携

国立科学博物館・日本生物教育学会・蒲郡市産業環境部環境課・蒲郡市上下水道部下水道課・蒲郡市産業環境部観光課・蒲郡市教育委員会博物館・蒲郡市竹島水族館・蒲郡市農業協同組合・豊橋市自然史博物館新城市鳳来寺山自然科学博物館・碧南市海浜水族館・碧南市青少年海の科学館 G･Child・蒲郡市観光協会・高エネルギー加速器研究機構物質構造学科研究所・９６２クラブ・日本自動車連盟（JAF）・金澤ヒューマン文庫を愛し守る会・蒲郡商工会議所青年部・愛知県青年の家おもしろ科学実験キャラバン隊･豊橋エコサエンスクラブ･NPO 法人テクノプロス・NPO 法人吉田流鷹狩協会・ＮＰＯ法人青少年自立援助センター北斗寮・

５　ボランティア

活動名：　「うらない本や」

実施者：　金沢洋子さん

ねらい：　科学読み物を子ども達（及び保護者）に紹介し、おもしろさを知ってもらう。
テーマは、科学館で実施されるワークショップやイベントの内容に沿ったものにすることで、好奇心や理解度を高める効果も期待できる。

テーマ（例）：水といのち、チリメンモンスター、化石、光り、鉱物、海の生きものとロボット、小惑星探査機「はやぶさ」、木、自動車、発酵、生物の進化、三葉虫、植物のタネ、海の生き物、葉、草木染め、海藻、顕微鏡、等。

回数　：　これは 22 年度に開始し、この年は１１月から３月までに１３回実施した。
平成 23 年度は、計２９回であった。

実施者・金沢洋子さんの感想　：

利用者の声で一番多いのは、「(一つのテーマについて）こんなに色々な本があるんだね」というものです。やはり、多様な出版物があることが知られていないのだなと感じ

ます。そして、紹介している本はすべて図書館から借りてきていると伝えると、自分がおもしろいと感じた本が図書館にあることに驚かれます。ほとんどの人が、図書館の本は古くさい・難しいというイメージを持っているようです。

「今度、図書館に行こうね」という親子の会話も良く聞かれます。

利用者の５％くらいの人が、気に入った本のタイトルをメモし、購入・図書館での利用を検討されているようです。

「うらない本や」の活動はとても小さなものです。こんなことをして何かになるのだろうかと思うこともあります。そんな時は、「一人一人の活動は小さくて良いのです。小さな活動も大勢の人がすれば、やがて大きな動きとなるのです。」という記事の言葉を支えとして活動を続けていきたいと思います。

また、次のようにも金沢さんは感想を述べます。

最近読んだ本の中に「世の中にどんなにいい本がたくさんあっても、手に取れる場所がないと意味がない。」という言葉がありました。まさに「うらない本や」を支える言葉です。これからも「子どもと本が出会う場所」をささやかに作っていきたいと思います。

科学館から：　金沢さんが、科学館の片隅で「うらない本や」を開店することで、当館の活動に大きな幅、深い味わいを出してもらっています。すばらしい活動に感謝しつつ、今後も継続してくださることをお願いするところです。

また、今後新たなボランテイア活動が誕生することを期待します。

Ⅳ　広報活動

1　広報活動

科学館の活動を次の方法で周知を図った。

（1）　行事案内（イベントカレンダー）各回 60,000 部を作成し、蒲郡市内の全世帯に配布した。市内小中学校全児童生徒に配布した。近隣市町の小学校にも配付した。

（2）　行事案内（イベントカレンダー）を、市内観光施設、市内公所、県内各種教育機関に周知した。

（3）　ホームページでは、常に新しい情報を掲載した。

（4）　蒲郡市生命の海科学館のパンフレットを１０万部増刷した。

（5）　行事案内の周知をマスコミに依頼した。

マスコミに搭載されたニュース、記事等は以下のようである。

1）　テレビ

ＮＨＫ放送ニュース	２回
中部日本放送	２回
中京テレビ	２回
メーテレ	１回
よみうりテレビ	１回
三河湾ネットワーク株式会社	１１回

2）　ラジオ

ＣＢＣラジオ　　１回

3）　雑誌等

じゃらん、るるぶ、東海ウォーカー等旅行雑誌、ぴあ、はなまる、咲楽、teniteo 等情報雑誌、

広報蒲郡、ＪＡ蒲郡市きらめき、協力企業発行雑誌・ホームページ等

４）　新聞

中日新聞	１４回
朝日新聞	１回
毎日新聞	１回
読売新聞	２回
東愛知新聞	２５回
東日新聞	３５回
蒲郡新聞	２２回

イベントカレンダー例（夏休みのイベントカレンダー、平成２３年８月前半）

イベントカレンダー例（夏休みのイベントカレンダー、平成２３年８月後半）

生命の海科学館 イベントカレンダー 8月後半

14日 ミニペットボトルをつくって飛ばそう！
自分でつくったミニロケットを大空高く飛ばそう！
講師：園原誠さん（岡崎市立羽根小学校教諭）
時間：午後2時～3時30分　定員：20名
対象：小学校高学年以上（4年生以下は保護者同伴）参加費：100円

14日 小学校高学年向け 理科実験室 ～星空観察会～
講師：浅井インタープリター　時間：午後6時30分～8時30分
※こちらは事前申込み会員のみの講座になります。

15月 りかたまクラブ アナログおもちゃ屋さん「水とあそぼう」
水の不思議・空気とのバランス。水ってほんとに面白い。吹いたり、くっついたり、水を使って遊ぼう。
講師：見神元義さん（大日本図書 職員）
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時　定員：各30名　参加費：無料

16火 光の万華鏡 パート２ リターン！

講師：浅井インタープリター・吉口インタープリター
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時
定員：各40名　参加費：100円

17水 液体窒素と静電気を使ったサイエンスショー

液体窒素を使った極低温の不思議な世界や静電気によるおもしろい現象を体験してみよう。
講師：岩山勉教授と学生さんたち（愛知教育大学）
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時　参加費：無料

18木 葉脈は水と養分の通り道「葉脈標本をつくろう」
葉に張り巡らされた葉脈を取りだして美しい葉をつくろう。
講師：ＮＰＯ法人テクノプロス 川村益彦さん
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時
定員：各30名　参加費：無料

19金 しぼり染めのハンカチづくり
講師：小川公子さん・竹内恵子さん（元蒲郡市保育園長）
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時
定員：各20名　参加費：100円

20土 おもしろ化学実験 ～環境問題を考えよう!～

地球温暖化、酸性雨、リサイクルなどの環境問題について、簡単な化学実験を一緒にやりながら学びましょう！
講師：(株)東海分析化学研究所
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時
定員：各30名　参加費：無料

21日 ナノテクノロジーを使った不思議万華鏡をつくろう
講師：積水ナノコートテクノロジー(株)
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時　定員：各30名　参加費：無料

22月 教員のための博物館の日2011 in 蒲郡
見て、聞いて、さわって…教員の皆様にとってもドキドキ、ワクワクの１日体験授業！一般の方も参加できますので、ぜひお越しください。
時間：午前9時30分～午後4時30分
参加費：無料(展示室観覧料は別途必要です)

23火 光のふしぎ～偏光板を使った工作にチャレンジ！～

光や色、また光の波が特定の方向にのみ振動する「偏光」について学ぼう。偏光板を使った工作にチャレンジしてみよう。
講師：(株)ニデック
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時
定員：各30名　参加費：無料

24水 みかん染めを体験しよう

講師：竹島クラフトセンター
時間：①午前10時30分～12時　②午後2時～3時30分
定員：各30名　参加費：500円

25木 バイオ探検隊

細胞の研究のために使う実験器具・測定器を操作して、ミクロの世界を探検してみよう。
講師：(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時
定員：各30名　参加費：無料

26金 ものづくりを体験しよう！

ステンレスパイプを使用したミニチュアチェアーをつくってみよう。
講師：アイシン・エィ・ダブリュ(株)
時間：①午後2時～3時　②午後3時30分～4時30分　定員：各30名
参加費：無料

27土 みえる!?みえる!?みえる!?～光とレンズのふしぎ～

光とレンズを使って簡単な実験をしながら、光の性質やレンズの見え方などを学ぼう。
講師：伊藤光学工業(株)
時間：①午後1時～2時30分　②午後3時30分～5時
定員：各30名　参加費：無料

28日 サイエンスショー マル・マル・モリ・モリ みんな学ぶよ かがくのひみつが みんなもわかるかな～？♪
講師：ドクター・マジックと そのなかまたち(ホッシーとフッキー、たまにナージャ)
(戸谷義明教授と学生さんたち（愛知教育大学）)
時間：①午前11時～12時　②午後2時～3時　参加費：無料

●イベントについて●
- 定員のあるものは開催45分前から整理券を配布、定員になり次第受付終了します。
- 定例講座は事前申込み会員優先です。8/6のかがく工作室は当日受付もありますのでお気軽にご参加ください。
- イベントの内容、時間等変更する場合もありますので、最新の情報につきましてはホームページにてご確認ください。

22月 国立科学博物館共催企画 教員のための博物館の日 2011 in蒲郡
講演会・ワークショップはどなたでも参加できます！あそびにきてね♪
★講演会　午前10時40分～12時20分
（３人の講師による各20分ずつの講演です）
★展示・体験・ワークショップ　午後1時30分～4時30分　各ブースで開催！
- ★ 学校連携事業の紹介　国立科学博物館
- ★ 化石とあそぼう！～アンモナイトで地層のナゾトキ～　国立大学法人 岐阜大学 竹中 諒 さん
- ★ サメの肌の観察・体験　豊橋市自然史博物館
- ★ がんばれ鉄棒君　蒲郡市立西浦中学校 石原 正道 教諭　豊明市立沓掛中学校 伊藤 広司 教諭
- ★ フィールドミュージアムの紹介　鳳来寺山自然科学博物館
- ★ 蒲郡の海の水で電池をつくってみよう！　蒲郡市立蒲郡西部小学校 小田 泰史 教諭
- ★ ヤドカリとイソギンチャクのデモ授業　碧南海浜水族館 碧南市青少年海の科学館
- ★ 化石発掘にチャレンジ！　蒲郡市生命の海科学館 山中 敦子 学芸員

くわしくは科学館ホームページをごらんください

２　館長からのあいさつ

科学館の改革の現状やイベント等について、インターネットのホームページ上に、「館長からのあいさつ」として掲載した。その内容は次のようである。

○　平成２３年４月１５日

着任から１年が経過しました。この１年間は、科学館改革の１年でもありました。

この間、非常に多くの皆様のさまざまなご支援をいただきました。そして、市内はもとより県の内外の企業、大学、学校、そして、各種の「技」をお持ちの個人などによる、科学館を支援する人的・社会的ネットワーク・「科学館ネットワーク」を作り上げることができました。

そのことによって、土曜日、日曜日、祭日は必ずサイエンスショーとワークショップを実施し、科学館は子どもと大人がともに科学的な体験を楽しむ場に変身しました。科学的な体験を通して学ぶ「体験重視の新しい文化活動」を創造することができました。

３階の展示室やシアターの利用者は、平成２１年度の 21,962 人から 23,031 人と 4,636 人増え、率にして 1.25 倍増えました。

さらに、新規事業のワークショップ等には 7,640 人の純増がありました。

インタープリターが中心に訪問授業等を開始しましたが、その利用者は 3,099 人でした。

企画展の入場者も含む科学館の総利用者は「36,750 人」で、前年度に比べ 14,788 人増加し、率にすると 1.67 倍でした。

なお、市民の展示室利用者は 1.36 倍に、市民利用証発行数は 1.44 倍（いずれも２１年度比）になりました。

当科学館は、開館当初のにぎわいを取り戻したことになります。

２３年度もさらなる進化を目指します。

遠足・修学旅行、生活科、理科授業に利用しやすい体制をとりました。

展示室は「わかりやすく、親しみやすい」ように変化しています。マリンスタッフの展示解説も開始します。

ゴールデンウイークには、楽しいサイエンスショーがたくさんです。

ワークショップは学校の代休となる月曜日にも実施するようにしました。

６月からシアターも変えます。

幼児と低学年用の新しい活動の場である「化石さがし」がオープンします。これは名古屋経営短期大学の陶芸家江村和彦先生に作成していただいたものです。ご期待下さい。

各種科学館講座を開設していきます。学術講演会も実施します。国立科学博物館やこの地域の科学館と連携して「教員のための博物館の日」を開催します。

科学をさまざまに学ぶ場としていきますので、ご来館をお待ちしております。

○　平成２３年８月１日

今年の夏休みも昨年度に引き続いて様々な行事をたくさん企画しました。

夏休みはサイエンス・ショーやシエンス・ワークショップを毎日実施しています。大学の先生と学生、企業の方々、得意な分野をお持ちの方の実践など様々な内容が盛りだくさんです。何回でもおいで下さい。ただし、人数が限られているものもありますのでご注意ください。

なお、これまで科学館を支援して下さった個人と団体は８１もの多さになりました。

今年の特別展は「三葉虫がやってきた！」です。約１１５種の化石を展示しました。三葉虫は化石のスターともいえるものです。トゲトゲのもの、角の先が丸いもの、小さいもの、４０センチメートルもの巨大なもの、大きくなる過程がわかるものなどいろいろな三葉虫がいます。是非ご覧いただきたいと思います。

マダガスカル調査で有名な吉田彰先生をお迎えして市民講座を開きます。８月１３日（土）、１３時３０分～１５時頃です。演題は「森づくりは人づくり」です。学識豊かな吉田先生の講演会に是非おいで下さい。

「教員のための博物館の日２０１１in 蒲郡」を８月２２日に国立科学博物館と共同主催します。これは文部科学省、愛知県教育委員会、三河教育研究会、豊橋市教育委員会、蒲郡市教育委員会の後援を受け、東京以外では昨年度旭川動物園が実施したものを、当科学館が本年進めるものです。小さな科学館が、どのような成果を挙げることができるか注目されています。豊橋市自然史博物館、鳳来寺山自然科学博物館、碧南海浜水族館・碧南市青少年海の科学館、岐阜大学 教育学部 理科教育講座 川上研究室、蒲郡市内・市外の教員などの協力を得ての大きな行事です。この日は学校の先生向けですが、それ以外の方の入館もできます。

日本生物教育学会の第91回全国大会が当科学館を会場として、8月１６日～１８日の間開催されます。この大会は、全国から生物の先生が集まって、蒲郡沖の大島で天然記念物ナメクジウオが回帰したかを調査することが大きな目的です。

また、愛知教育大学と愛知県総合教育センターが共同で進めている「コア・サイエンス・ティーチャー(CST)」事業では、参加の教員に、当科学館の展示品を理科授業で使用するカリキュラムの開発研究をすすめてもらいます。

蒲郡市生命の海科学館は、展示品を通した科学の啓発活動にとどまらず、科学教育の文化拠点として活動しています。そのことが国立科学博物館、学会、愛知教育大学や愛知県など様々な団体から注目されるようになりました。

これからも存在意義がある科学館として改革改善を進めて参ります。よろしくご支援下さい。

○　平成２３年１２月２２日

いよいよ科学館１階の改装が始まります。

そのため、平成２４年２月６日から３月１６日まで、科学館の展示部門は閉館とさせて頂きます。なお、ワークショップ等は平常通り実施します。

１階の大ホールは、子ども達が地球環境と生物進化に興味を持ってくれることを目指して画期的な変貌をいたします。おもしろい動画を何種類か用意しました。生物の進化を体験的に感じ取ることができる展示が登場します。仰向けにひっくり返って見上げると、あたかも海の中に潜っていくような感じを味わえるコーナーもあります。小さな子ども達には３階に展示しているイクチオザウルスの化石発掘を体験するひろばもできます。

このように１階は子ども達にとって魅力的な空間に大きく変化します。

なお、改装オープンを記念して、シュ名誉館長、星博幸愛知教育大学准教授、松岡敬二豊橋市自然史博物館館長の講演と３名のパネルディスカッションを３月２５日（日）に企画しています。地球と生命の共進化のロマンに思いをはせる１日として頂きたいと思います。

さて、バージェス動物群化石の集積においては世界一のロイヤル・オンタリオ博物館（カナダ、トロント市）を、国の科学研究費の補助を得て１２月に視察して参りました。科学館は全体を見るには数日が必要なほど巨大でありました。その中で、バージェス動物群化石の展示についてみますと、展示物の数は当館の 2.5 倍ありましたが、展示面積は狭く、利用者にはわかりづらい展示でした。それに比べて、一通りの展示品がそろい、実物とテレビ映像を使って説明し、立体映像やバージェス期の海の様子を再現した動画がある当館の展示が、はるかにわかりやすいと感じました。当館は、カナダのご本家よりも優れた展開をしていることも念頭に改めてご覧頂きたいと思います。

当館は、地球と生命の誕生、そしてその後の地球環境と生命の共進化をテーマとしています。このような雄大なテーマをコンセプトとしている科学館はわが国には他になく、世界的にも恐らく唯一無二の存在です。このようなことから、市民の皆様が誇りにしていただける科学館であると思います。

優れた展示品を揃えながら、４６億年の長さにわたる生命と地球の共進化を理解していただくためには、ビットと呼んでいるコンピュータだけでは説明が不十分でありました。そこで、ボイスペンを使って音声で説明するようにいたしました。展示物にはその意味が一見してわかる見出し語をつけました。なによりも、マリンスタッフが直接展示品の意味をご説明するようにいたしました。

見た目には変化がないように映る展示室ですが、２０カ所にも及ぶ改善を加えました。１階の改装オープンにあわせ、３階の展示室とシアターにも足をお運び下さい。

平成２４年は、当館は質的に一層飛躍する年です。どうぞご期待下さい。

Ⅶ 入 館 者 数

１　入館者数の推移

平成２３年度の入館者は見直し前の平成２１年度から飛躍的な増加をした。

それは、サイエンスショー・ワークショップの入館者が新規に増えたことが大きいが、それにとどまらず、学校団体等の団体来館入場者数や市民の入場者数も増えたことによる。

		１１年度	１２年度	１３年度	１４年度	１５年度	１６年度
生命の海科学館入場者数（計）		**48,163**	**41,297**	**32,155**	**27,094**	**27,521**	**21,604**
内訳	市民利用証入場者数	13,102	8,942	6,212	6,106	6,046	4,522
	（市民利用証発行数）	9550	2,837	1,633	1,408	1,526	944
	観覧券等入場者数	35,061	32,355	25,943	20,988	21,475	17,082
	（内訳：有料入場者）	27,525	26,352	21,024	17,588	17,959	14,017
	（内訳：無料入場者）	7,536	6,003	4,919	3,400	3,516	3,065
	サイエンスショー・ワークショップ						
	イベント・企画展入場者数						

		１７年度	１８年度	１９年度	２１年度	２２年度	２３年度
生命の海科学館入場者数（計）		**22,713**	**21,497**	**20,172**	**18,395**	**33,651**	**46,556**
内訳	市民利用証入場者数	3,708	3,887	4,309	2,710	3,677	5,848
	（市民利用証発行数）	983	1,048	1,172	611	960	866
	観覧券等入場者数	19,005	17,610	15,863	15,685	19,354	22,325
	（内訳：有料入場者）	15,959	14,559	13,071	14,147	14,897	17,534
	（内訳：無料入場者）	3,046	3,051	2,792	1,838	4,457	4,791
	サイエンスショー・ワークショップ					7,640	14,910
	イベント・企画展入場者数					2,980	3,473

２　学校等団体の来館

学校等の団体の来館は次のようであった。

訪問日	団体名	人数
4 月 21 日	蒲郡市立蒲郡南部小学校	50
4 月 21 日	蒲郡市立中央小学校	110
4 月 21 日	愛知教育大学附属養護学校	20
5 月 2 日	浜松市立高等学校	440
5 月 6 日	豊橋市つつじが丘小学校	120
5 月 18 日	愛知産業大学付属三河中学校	40
5 月 26 日	かほく市町会区長会連絡会	40
6 月 1 日	蒲郡市立三谷西保育園	30
6 月 9 日	蒲郡市立三谷東保育園	30
6 月 11 日	豊橋市自然史博物館ボランティア	15
6 月 12 日	三河初等理科教育研修会	20
6 月 15 日	刈谷市刈谷南中学校	50

6 月 16 日	蒲郡市立塩津小学校	150
6 月 17 日	豊田市前林中学校	300
6 月 22 日	蒲郡市南部保育園	30
6 月 29 日	蒲郡市立東部保育園	30
7 月 28 日	浦添市青年の船	80
7 月 28 日	愛知県高等学校校長会	20
8 月 5 日	豊田リトルリーグ	36
8 月 9 日	愛知学泉大学桜井幼稚園ＯＢＯＧ	30
8 月 9 日	犬山市教育委員会	20
8 月 19 日	岡崎市子供会	40
8 月 19 日	みよし市立緑丘小学校	20
8 月 21 日	豊橋市子供会	25
8 月 22 日	豊川市長沢児童クラブ	30
8 月 23 日	豊橋市岩田保育園	80
8 月 23 日	蒲郡市社会教育審議委員	15
8 月 25 日	富山市老人クラブ	50
8 月 26 日	豊橋市多米ファイト学園	40
8 月 27 日	日本旅行（観光まちづくり支援室）	40
8 月 27 日	設楽町・鳳来町	80
8 月 28 日	西尾市はずが丘子供会	45
9 月 1 日	江南市般若町五山会	45
9 月 12 日	蒲郡市児童館厚生員研修	20
9 月 16 日	神戸市立雲中小学校（修学旅行）	82
9 月 22 日	蒲郡市立三谷東小学校	55
9 月 25 日	（株）農協観光福井支店	10
9 月 26 日	青梅市高齢者クラブ連合会	90
9 月 29 日	蒲郡市消費生活学校	25
9 月 30 日	しんわルネッサンス	26
10 月 3 日	蒲郡市立蒲郡東部小学校	50
10 月 5 日	豊川市八南小学校	100
10 月 5 日	浜名学園	25
10 月 6 日	蒲郡市立中部保育園	25
10 月 6 日	蒲郡市立形原南保育園	25
10 月 7 日	田原市立童浦（どうほ）小学校	75
10 月 13 日	田原市福江小学校	50
10 月 14 日	あけぼの幼稚園	90
10 月 19 日	蒲郡市立塩津保育園	50
10 月 20 日	蒲郡市立形原小学校	70
10 月 21 日	蒲郡市福祉団体（福祉課）	20
10 月 24 日	蒲郡市立蒲郡東部小学校	65
10 月 26 日	蒲郡市立府相保育園	40
10 月 28 日	蒲郡市立西浦保育園	55
10 月 31 日	蒲郡市立蒲郡東部小学校	55
10 月 31 日	ニコニコ会	20
11 月 2 日	愛知学泉大学付属桜井幼稚園	60
11 月 9 日	生物地学研究会	20
11 月 11 日	西尾市白浜小学校	30
11 月 11 日	小牧市桃陵中学校	40
11 月 13 日	江南観光社	40

11 月 16 日	豊橋市立南部中学校	70
11 月 17 日	蒲郡市立形原小学校	70
11 月 20 日	新城市八楽児童寮（児童養護施設）まちづくりセンター	20
11 月 28 日	豊橋市牛川小学校	16
11 月 30 日	蒲郡市教育委員会	30
12 月 7 日	蒲郡市立形原保育園	20
12 月 8 日	蒲郡市あさひこ幼稚園	70
12 月 9 日	蒲郡市立中部中学校	10
12 月 16 日	蒲郡市立府相保育園	80
1 月 16 日	愛知学泉大学桜井幼稚園	60
2 月 10 日	豊川養護学校	15
2 月 11 日	アジア車いす交流センター	30
2 月 17 日	西尾市西野町小学校	100
2 月 22 日	蒲郡市立形原北小学校	10
2 月 25 日	浜松市石田町子供会	150
2 月 26 日	名古屋市いりなか保育園	40
2 月 29 日	蒲郡市木船幼稚園	80
3 月 1 日	蒲郡東部小学校	10
3 月 2 日	木船幼稚園	80
3 月 4 日	名古屋市しゃち子供会	30
3 月 7 日	蒲郡市立鹿島保育園	80
3 月 7 日	浜松市シニアクラブ	20
3 月 9 日	形原北小学校	100
3 月 11 日	幡豆町こども会	40
3 月 15 日	蒲郡市立三谷東小学校	5
3 月 29 日	愛知県立刈谷高等学校	30
3 月 29 日	総合予備校（クラゼミ）	150
	総計	4,900

Ⅵ　研　究　部　門

1　研究

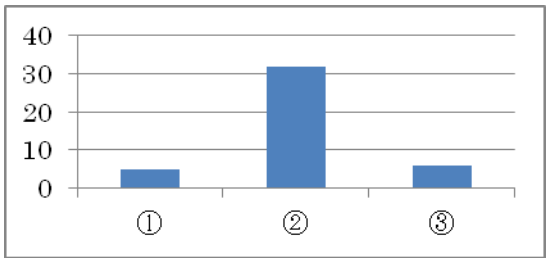
（１）科学館利用について理科教員にアンケート調査

調査時期：平成２３年８月

調査者　：研修で来館した愛知県内４３名（小学校２０名、中学校２３名）の理科教員

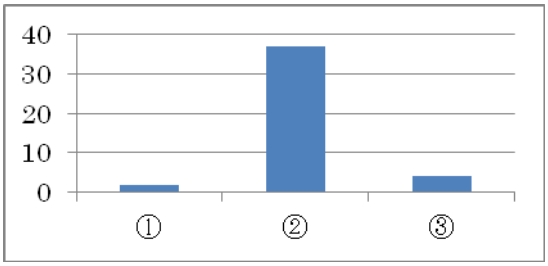
調査方法：アンケート用紙を配布

Ⅰ　この科学館で学芸員が理科授業を実施することについて　**利用希望が多い**



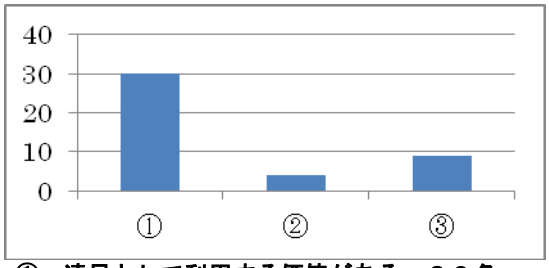
① 子どもには難しすぎて、利用できない。５名
② できれば利用したい。　３２名
③ その他　６名

Ⅱ　科学館の学芸員等が、貴校を訪問して授業に参加することについて　**利用希望が多い**



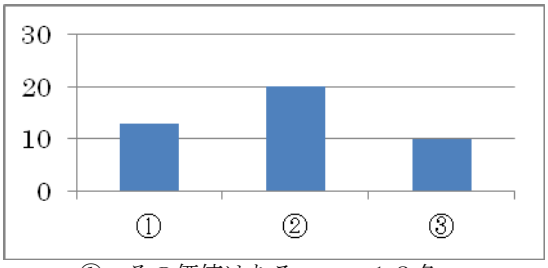
① それだけの価値があるかわからない。　２名
② 訪問してくれるのであれば、活用したい。３７名
③ 利用する価値はあるが、実行に移すためには障害がある。　４名

Ⅲ　この科学館を遠足で利用することについて　**ほとんどが支持**



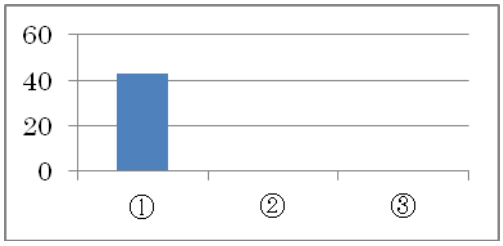
① 遠足として利用する価値がある。３０名
② 遠足として利用する価値は小さい。４名
③ その他　９名

Ⅳ　この科学館を、小学校の「生活」の授業として利用することについて　**意見まちまち**



① その価値はある。　１３名
② その価値は小さい。　２０名
③ その他　１０名

Ⅴ　この科学館を、理科教員の研修の場として利用することについて　**全員が支持**



① 価値がある。　４３名
② どちらかというと価値がない。　０名
③ その他　０名

（２）蒲郡市生命の海科学館３階展示室の理科授業での利用の可能性の研究（要約）

１）　研究の目的　当館が学校の理科の授業に利用してもらえるかどうかを明らかにする。

２）　方法と実施時期

① 平成２３年８月に、愛知県のコア・サイエンス・テーチャー１６名（小学校６名、中学校１０名）から、当館を小、中学校理科授業に利用する方法を１６種類の理科の指導案として作成してもらった。

② 平成２３年８月に、理科教員４３名に当館を理科授業に使うことについてアンケート調査を行った。（上記の調査）

③ 平成２３年１１月に、三河地区の１１名の「理科カリキュラム評価委員」から意見を聴取した。

３　結果

１）　この科学館は理科の授業に有効に利用できる。

２）　しかし、来館のための時間と経費が必要であることを鑑みると、理科の授業時間内

で活用することは難しい。
３）　学芸員が学校を訪問して実施する授業は有効である。
４）　この科学館は、理科の教員の研修に利用すれば、非常に有効である。
５）　発展学習や自主学習の場として使うことができる。

４　研究成果を受けて当館の姿勢

（１）	理科授業や遠足等で当館を訪れた団体には丁寧に応対し、満足して帰ってもらうようにする。 なお、当館で実施する理科授業は今後研究する。
（２）	教員の研修の場として提案し、教員が当館で得た知見を理科授業で生かしてもらうようにする。

２　論文

（１）相澤毅・岩山勉・川上昭吾・鈴木麻未・戸田茂・戸谷義明・長沼健・野田敦敬・平野俊英・広濱紀子・山中敦子、蒲郡市生命の海科学館と愛知教育大学との連携、愛知教育大学教育創造開発機構紀要第２号、pp. 131 ～139、2012.

（２）Atsuko Yamanaka and Shogo Kawakami, Reexamination of How a Science Museum Should Be and Its Regeneration as a Community-Based Museum, Ebook Proceedings of the ESERA 2011 Conference, Lyon, France - Part8:Environmental, health and Informal-Outdoor Science education, pp.143-149, 2012. http://lsg.ucy.ac.cy/esera/e_book/base/strand8.html

３　学会発表

（１）相澤毅・山中敦子・川上昭吾　「生命の海科学館の活動を通した社会連携活動のあり方の開発研究Ⅳ－ワークショップの実践結果について」　日本理科教育学会第 61 回全国大会（島根大学）、2011 年 8 月 20-21 日。

（２）山中敦子、相澤　毅、浅井　猛、川上昭吾　「地域の小規模科学館における「教員のための博物館の日」の試み」日本科学教育学会第３５回年会（東京工業大学すずかけ台キャンパス）、平成 23(2011)年 8 月 23 日（火）～25 日（木）

（３）Atsuko Yamanaka and Shogo Kawakami, Reexamination of How a Science Museum Should Be and Its Regeneration as a Community-Based Museum, Abstract of 9th International Conference of the European Science Education Research Association(esera), p.298, Lyon, France, 5th-9th September, 2011.

（４）川上昭吾・山中敦子・相澤毅　「コア・サイエンス・テーチャー事業等における科学館の活用」日本理科教育学会第 57 回東海支部大会、2012 年 11 月 26 日、名古屋女子大学汐路キャンパス。

４　講演

（１）川上昭吾、「理科授業理論の拡充」、愛知県総合教育センター「１０年経験者研修」講師、平成 23 年 8 月 1, 2 日。

（２）川上昭吾、「感性と優秀性」、生物教育会全国大会シンポジウム（会場：名城大学）、平成 23 年 8 月 4 日。

（３）山中敦子、「使い方ご相談にのります　～博物館連携のススメ～」、生物教育会全国大会シンポジウム（会場：名城大学）、平成 23 年 8 月 4 日。

（５）山中敦子、「隕石の魅力」、日本最古の石博物館　夏季特別展講演会（会場：日本最古の石博物館）、平成 23 年 8 月 6 日。

（６）川上昭吾、「教える」と「育てる」、名古屋市教員免許更新講座（名古屋市立大学）、平成 23 年 8 月 19 日、9 月 10 日。

（７）川上昭吾、「教育観の確立」、愛知県総合教育センターCST 事業研修講師、平成 23 年 8 月 30 日。

（８）川上昭吾、「文化をつなぎ育てる」、西尾市立一色東部小学校研究発表会記念講演、平成 23 年 10 月 27 日。

（9）川上昭吾、「他人まかせの教育」幸田町 Hint 会議講演、平成 23 年 11 月 5 日。
(10) 川上昭吾、「最近の話題」、知多地方理科自主学習会主任部会（研修会）、平成 23 年 12 月 16 日。

5　海外視察

（1）川上昭吾・山中敦子、2011 年 9 月 2 日～９日　esera2011 発表、フランス、リヨン。（科学研究費（代表：野上智行）による出張）
（2）川上昭吾、2011 年 12 月 4 日～13 日　自然史博物館（ニューヨーク）、王立オンタリオ博物館（カナダ、トロント）、カリフォルニア科学アカデミー（サンフランシスコ）視察旅行。（科学研究費（代表：川上）による出張）
○　王立オンタリオ博物館のバージェス展示化石２ケースについて（下表）
１）　１４種類（１５個）（同種類を２個）と２０種類　合計３９種類

Anomalocalis sp	*Isoxys acutangulus*	*Vauxia gracilenia*
Choia carteri	*Sidnyeia inexpectan*	*Dictyonina paxnula*
Ottoia orotifica	*Helmetia expansa*	*Ctenorhabdoyus sp.*
Helmetia sp.	*Ottoia protifica*	*Leanchoitia superlata*
Mackenzia costalis	*Margaretica dorus*	

Eldonia tudwigi	*Waptia fieldensis*	*Plenocarpis plena*
Burgessia bella	*Aysheaia pedunculata*	*Vauxia gracilenta*
Opabinia regalis	*Sidneyia ivexpectans*	*Amiskwia sagittiformis*
Odontogriphus omalus	*Burgessochaeta setigera*	*Wiwaxia corrugate*
Olenoides serratus	*Louisella pedunculata*	*Odaraioalata sp.*
Pikaia gracilens	*Canadaspis perfecta*	*Wapkia grandeis*
Hallucigegia sparsa	*Crumillospongia biporosa*	

※　当館は１８種類を展示している。

２）　当館との比較
①　王立オンタリオ博物館の展示品の種類数は、当館の約２倍である。
②　バージェス動物群化石の発見のエピソードをビデオで紹介しているが、当館では、同様のものをビットに装備している。
③　当館で復元図を「クルクルバージェス」で表示しているが、そのようなものはなかった。
④　当館で「バージェス水槽」で当時の海の底の姿を再現しているが、これもなかった。
⑤　当館では、シアターの「ゲーム」でカンブリア期の生物を扱っている点も特徴的である。
⑥（まとめ）　以上のことから、当館のバージェス動物群化石の展示方法は極めて充実していることが明らかになった。バージェス動物群化石については世界で最大の収容点数を誇り、専門の学芸員を擁している王立オンタリオ博物館よりも優れた当館の展示は誇るべき事である。この優れていることを有効に使っていくことが肝要である。

6　研修

（1）専任事務員は蒲郡市の既定の研修を受けた。
（2）マリンスタッフ研修を下記のとおり実施した
・４月１２日（火・休館日）　展示案内研修
・５月１０日（火・休館日）　展示案内
・６月１４日（火・休館日）　業務改善
・７月１９日（火・休館日）　外部講師による研修
・２月１４日　リニューアルオープンに伴う研修（マニュアル作成）
・２月２１日　リニューアルオープンに伴う研修（マニュアル作成）
・３月６日　リニューアルオープンに伴う研修
・３月１３日　リニューアルオープンに伴う研修
・３月１４日　リニューアルオープンに伴う研修
・３月１５日　リニューアルオープンに伴う研修

Ⅶ　組　織・運　営

１　組織

（１）科学館事業に関与する部門

館長（非常勤）、情報ネットワークセンター長、副センター長、主査、学芸員、専門事務嘱託員（学芸員）各１名、専門事務嘱託員（インタープリター）２名（前教員１名を含む）、専門事務嘱託員１名、マリンスタッフ（非常勤職員）１５名

（２）施設運営等に関与する部門

情報担当職員主事４名、一般事務嘱託員１名

２　施設の整備

（１）館内設備

今年度、開館１２年を経過して、初めて大規模なリニューアル工事を実施した。１階フロアを、体験性を高め低年齢層にも対応した施設、また今後のコスト削減を目的に実施した。

委託経費は 29,998,500 円であった。

その他、施設内について、消防設備、空調設備、トイレ、出入口等の修繕を実施した。

修繕費については、2,758,349 円であった。

（２）サイエンスショールーム

サイエンスショー・市民講座の開催につき、日差しを遮るために、ロールカーテンを設置した。

工事費は、168,000 円であった。

（３）駐車場整備

利用者の増加にともない、館前に位置付けていた、駐輪場を館南側に移設した。そのために、新たに、屋根付き駐輪場の設置工事を実施した。工事費は 840,000 円であった。

３　歳入・歳出

事業支出は、年度ごとに減少してきている。これは、使用している機器がリースアップを迎えたこと、機器の消耗品の取りかえをスタッフで行ったことが主な要因である。この努力は今後も継続していかなければならない。

今年度は、１階フロアを、約１ヶ月かけてリニューアル工事を実施した。リニューアルオープン後から１ヶ月の無料入館を行ったために、入館者数は増加したが、入館料収入は若干の減少となった。最近の傾向としては、割引制度が普及してきたために、入館料収入は入館者数の増加に比例していない。

単位（千円）

	１１年度	１２年度	１３年度	１４年度	１５年度	１６年度	１７年度	１８年度
支出　※	154, 987	266, 957	234, 613	228, 313	209, 717	155, 954	149, 738	145, 462
収入※※	16, 809	15, 260	12, 705	10, 551	10, 126	7, 832	8, 541	8, 130

	１９年度	２０年度	２１年度	２２年度	２３年度
支出　※	130, 841	128, 649	118, 044	129, 996	111, 896
収入※※	6, 877	7, 579	6, 755	8, 039	7, 883

※　　科学館も含む情報ﾈｯﾄﾜｰｸｾﾝﾀｰとしての総支出額である。

※※　科学館の入館料である。

Ⅷ　反省と今後の課題

２３年度は、入館者数が大きく増えていることから明らかなように、当科学館の社会的な認知度は向上した。

その最大の原因はソフト部門の拡充である。それは、ワークショップ等の担当をしてくださる個人、企業、大学等の方々の支援によって実現できている。これを「人材ネットワーク」と呼んでいるが、この方々の支援がなければ当科学館はこれほど急速に発展し得ない。

ここに記して、人材ネットワークの関係である個人、企業、団体等の皆様にあつくお礼申し上げる。

反省すべき点も数々ある。

（１）　展示室の改善

マリンスタッフと学芸員が展示物について解説するようにした。このことを評価する利用者の声は高い。

しかし、「わかりやすく、親しみやすく」をさらに恒常的に進めていかなければならない。

ＶＩＴは、発足以来更新がなされていない老朽品である。いずれ更新が必要となる。

（２）　展示室の学校教育での利用

２３年度は、学校が当館を訪問する数が大きく増加した。当館の教育的な価値が理解されてきている証左といえるであろう。

学校が「良かった」「ためになる」と言って下さるように、シアター、展示解説、ワークショップとサイエンスショーをさらに充実していかなければならない。

（３）　教員の研修での活用

当館の展示内容は専門性が高い。その内容は、学校の理科教育との関連を見れば、地層、化石、進化、環境などとの関連特に強い。

したがって、これらの学習指導を深化発展させるために、教員研修の場として使用されるようにしていく必要がある。

（４）ミュジアムシアター

ミュジアムシアターの出し物は、内容的に検討すべき箇所も出てきている。「ゲーム：生命の海への旅立ち」は開館以来使ってきているものである。

次年度は、ミュジアムシアターの在り方を根本的に検討する。

（５）サイエンスショーとワークショップ

サイエンスショーとワークショップは大変人気が高い。

しかし、科学館の展示品の理解を深めるような内容を充実していくことが必要である。そのために、特に学芸員が専門性を生かして実施するサイエンスショーとワークショップの質的な充実が求められる。

（６）エコ化

23 年度は可能な限り経費節減を図った。次年度に置いても、科学館の運営を見直し、必要経費を削減しつつ、よりよい科学館作りを目指すべきである。

科学館は、学校の利用が急激に増えている。これは、当館の教育的な機能が認められてきていることによる。

また一方で、市民以外の来館者も多い。これは当館が観光施設であることを明確に物語っている。観光都市を標榜する蒲郡は、宿泊施設のみならず、当館も含む観光施設を含み総合的に魅力がある地域となっていく必要があるであろう。当館としても、その努力は継続していく。

この科学館は、「価値ある存在であること」が知られるようになってきた。

市民に理解され、市民に愛され、市民に支えられ、市民や学校に利用される、市民のための科学館となることを引き続き目指していく。その結果、「蒲郡市はいい科学館を持っている」と言われ、そう言われることで、科学館を持っていることが市民の誇りとなるようになりたいと願っている。

24 年度に向けて

平成 22 年度から「わかりやすく、親しみやすく」を目標に見直し事業をスタートさせた。

今回、発行する平成 23 年度の事業報告書は、この 2 年間で実施した様々な見直しの成果でもある。

２年前、見直しをスタートするにあたり、来館者数には特に拘わりを持って臨みたいと話したことがあった。科学館を評価する指標は来館者数だけではないが、しかし、開館以来減り続けた入館者数が平成 21 年度にはついに 2 万人を割り込み開館時の４０％を下回るという状況に陥ったとき、来館者数の増加は当時の至上命題であり緊急の課題となっていた。

科学館への来館を促すにはどうすればよいか、「わかりやすく、親しみやすく」をコンセプトにしたものの、財政的な問題、人的な問題など多くの壁が立ちはだかっていた。しかし、その壁も知恵と工夫、そして多くの方々のご支援とご協力により何とか良い方向に向かいつつある。拘りを持って取り組んだ来館者数も平成 23 年度に於いて当館の最高記録（開館初年度の平成 11 年度に記録した 48,163 人）にあと少しのところまで達し（46,556 人：21 ページのⅦ入館者数に記載）、少なからず見直しの手ごたえを感じている。更に平成 23 年度末には 1 階の改修を実施したことで平成 24 年度の来館者数も期待できそうな状況になっている。しかし、ここで肝に銘じておかなければならないのは、こういった結果に胡坐をかいてはいけないということだ。

昨年度の事業報告書に、何度来ても楽しく、愛され続けるには、常に新しいアイディアが必要であり、常に新しい感動を来館者に提供していかなければならないと書いた。平成 23 年度の来館者数は伸び、そして平成 24 年度もその伸びが期待できる。しかし、この伸びは平成 22 年度又は平成 23 年度の見直しによるのもので、いわば過去の結果でしかない。この過去の成果に安閑とし、油断すればそのつけは必ず回ってくる。

さて、2 年間の事業報告書を見ると、新規事業の多さに改めて気付かされる。これは新しい取り組みに挑戦していることの証明であり今後も挑戦し続けなければならないが、しかし、これら新規事業のほかにもう一つ目を向けなければならないことがある。それはこの 2 年間で完全解決には至らなかった課題についてである。具体的には 3 階の展示室の有効活用であり、同じく 3 階の蒲郡のかがくひろば、そして中 2 階の地球ひろばなど今回の改修事業の対象外となったゾーンと 1 階との流れを作ることである。特に 3 階展示室の化石等は当館のシンボルであり、この化石等が設置される展示室の活用は、ワークショップのように結果がすぐ出るような特効薬はなく難しい課題ではあるが、展示室は生命の海をテーマにした当館の本丸ともいえるゾーンであり、本物（化石や隕石）を持つ当館の強みを生かし来館者増に向けた検討を続けていかなければならない。

平成 24 年度を迎えるにあたって、当館が置かれている状況は、2 年前とは明らかに変わった。2 年前は即結果が求められ、限られた時間の中での見直しであった。しかし今は少し冷静に次の目標を見つめる時間を与えられている。この与えられた時間を使い好評を得ている各種イベントの科学的魅力アップと完全解決に至っていない課題の検討、そして中長期的な視野を持って持続可能な事業展開を図っていかなければならない。そして見直し 3 年目にあたる平成 24 年度を節目の年、見直しの第一ステージ完成の年にしなければならないと考えている。

最後に当館は多くの方々の支え無くしては成立できない。これまでご支援とご協力を頂いたすべての方々に感謝をするとともに、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願いしたい。

平成 24 年 3 月 31 日

情報ネットワークセンター　センター長　尾　﨑　弘　章

平成２２年度　蒲郡市生命の海科学館事業報告（平成２３年４月１日発行）　訂正表

1　下記を全て削除　（検定不合格で出版されなかったため）

申込日	出版社	出版物	対象
2010 年 5 月 7 日	実教出版株式会社	平成 24 年度用『科学と人間生活』 （再来年の新課程から設けられる高校理科の科目用教科書）	（写真） ・イスア礫岩 ・アカスタ片麻岩 ・縞状鉄鉱層 ・ストロマトライト化石 ・三葉虫ユンナノケファルス化石

2　下記のうち、「６）オットイア化石」を削除　（出版社の都合で掲載されなかったため）

2010 年 10 月 25 日	㈱月刊ニュートン	「生命史大事件ファイル」（ニュートンムック）	（写真） １）ヨホイア化石 ２）バージェソキータ化石 ３）ピカイア化石 ４）レアンコイリア化石 ５）ハルキゲニア化石 ~~６）オットイア化石~~ ７）ヘリオメデューサ化石 ８）アカントメリディオン化石 ９）フキシャンフィア化石 １０）ユンナノケファルス化石 １１）エルドニア化石 １２）ワプティア化石 １３）イソキシス化石 １４）マオティアンシャニア化石 １５）ハゼリア化石 １６）クルミロスポンギア化石

平成２３年度　蒲郡市生命の海科学館事業報告

発行日　平成２４年３月３１日
発行者　蒲郡市生命の海科学館
住　所　郵便番号 443-0034　蒲郡市港町 17-17
電　話　0533-66-1717　　FAX　0533-66-1817